

# 書名索引

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
ア 嗟内田喜作中尉	アア ウチダ キサク チュウイ	須永弘	633
嗚呼特別攻撃隊	アア トクベツ コウゲキタイ	国民新聞社	1433
嗚呼乃木將軍	アア ノギ ショウゲン	吉野有武	689
噫山本元帥	アア ヤマト ケンスイ	山本元帥編集会	720
會津士魂	アイズ シ ダマシイ	笹本寅	1302
会津葉がくれ白虎隊を生んだ書	アイズ ハガクレ ヒヤッコタイ オウンダ ショ	石川政芳	401
愛の進軍	アイノ シンゲン	森田松子	1532
愛馬読本	アイバ トクホン	小津茂郎	63
愛馬の進軍	アイバ ノ シンゲン	安倍季雄	15
哀烈録	アイルツロク	出石誠彦	693
青い兵隊蜂	アオイ ヘイタイハチ	海野十三	40
青の洞門	アオ ノ トウモン	佐東大郎子	2
赤柴部隊	アカシバ ブタイ	棟田博	1528
アギナルド將軍	アキナルド ショウゲン	山田美妙	630
明け行く支那	アケユク シナ	片山昌造	73
明けゆく空	アケユク ソラ	大森洪太	55
赤穂誠忠録 快擧の巻	アコウ セイチウロク	通俗教育普及会	1321
朝日常識講座 第1巻 人口問題講話	アサヒ ショウシキ コウザ	下村宏	288
朝日常識講座 第2巻 世界の犬勢	アサヒ ショウシキ コウザ	米田実	289
朝日常識講座 第3巻 支那の現状	アサヒ ショウシキ コウザ	大西斎	290
朝日常識講座 第4巻 議会の話	アサヒ ショウシキ コウザ	緒方竹虎	291
朝日常識講座 第5巻 労働問題講話	アサヒ ショウシキ コウザ	関口泰	292
朝日常識講座 第6巻 都市と農村	アサヒ ショウシキ コウザ	柳田国男	293
朝日常識講座 第7巻 物価の話	アサヒ ショウシキ コウザ	牧野輝智	294
朝日常識講座 第8巻 文芸の話	アサヒ ショウシキ コウザ	土岐善麿	295
朝日常識講座 第9巻 婦人問題の話	アサヒ ショウシキ コウザ	鈴木文四郎	296
朝日常識講座 第10巻 新聞の話	アサヒ ショウシキ コウザ	杉村広太郎	297
朝日常識講座 第二 第1巻 太平洋問題	アサヒ ショウシキ コウザ	米田実	298
朝日常識講座 第二 第2巻 美術の話	アサヒ ショウシキ コウザ	坂崎坦	299
朝日常識講座 第二 第3巻 社会と新聞	アサヒ ショウシキ コウザ	美土路昌一	300
朝日常識講座 第二 第4巻 予算の話	アサヒ ショウシキ コウザ	牧野輝智	301
朝日常識講座 第二 第5巻 政党の話	アサヒ ショウシキ コウザ	野村秀雄	302
朝日常識講座 第二 第6巻 地方自治の話	アサヒ ショウシキ コウザ	前田多門	303
朝日常識講座 第二 第7巻 最新科学の話	アサヒ ショウシキ コウザ	石川六郎	304
朝日常識講座 第二 第8巻 スポーツの話	アサヒ ショウシキ コウザ	小高吉三郎	305
朝日常識講座 第二 第9巻 公民教育の話	アサヒ ショウシキ コウザ	関口泰	306
朝日常識講座 第二 第10巻 食糧問題の話	アサヒ ショウシキ コウザ	下村宏	307
亞細亞建設者	アジア ケンセツシャ	大川周明	623
アジアの太陽日本	アジア ノ タイヨウ ニホン	ウェルネル・A・ローエ	750
亜細亜は一なり	アジア ワ ヒツ ナリ	富田常雄	1328
あたらしい・おもしろい新童話 2年生	アタシイ オモシロイ シンドウワ	湯川弘文社編集部	262
あたらしい・おもしろい新童話 5年生	アタシイ オモシロイ シンドウワ	湯川弘文社編集部	263
あたらしい・おもしろい新童話 6年生	アタシイ オモシロイ シンドウワ	湯川弘文社編集部	264
新しい修養心の垢を除け	アタシイ シュウヨウ ココロ ノ アカ オ ノヅケ	前田慧雲	429
新らしい日本人の道	アタシイ ニホンジン ノ ミチ	杉山平助	1379
アツツ玉碎	アツツ キョクサイ	川口松太郎	1245
アツツ島	アツツウ	鶴田知也	1324
アメリカに於ける民族の悲劇	アメリカ ニ オケル ミンゾク ノ ヒゲキ	飯野紀元	775
アメリカの実力	アメリカ ノ ジツリョク	ハムブルグ世界経済研究所	554
アメリカの内情	アメリカ ノ ナイジヨウ	石井良一	550
荒潮の若人	アラシオ ノ ワコウト	伊波南哲	25

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
あらすか物語	アラスカ モノガタリ	祥瑞専一	556
荒鷲と母	アラワシト ハハ	清閑寺健	1313
蟻地獄	アリジゴク	土家由岐雄	154
アリュージョン襲撃戦記	アリュージョン シュウゲキ センキ	深沢幹蔵	1510
アリュージョン戦記	アリュージョン センキ	杉山吉良	1458
或る職長の手記	アル ショクチョウ ノ シュキ	真下五一	1518
安南物語	アンナン モノガタリ	大屋久寿雄 他	505
イ 活かす隣組	イカス トナリグミ	生田花世	780
生きてゐる快将・加藤寛治	イキテイル カイショウ カトウ ヒロハル	伊藤金次郎	645
生き抜く力	イキヌク チカラ	中山亀太郎	421
いくさに行けば	イクサ ニユケバ	桜井忠温	105
いくさ土産	イクサ ミヤゲ	氏原大作	36
生ける魂	イケル タマシイ	中山義秀	1334
異国船撃攘秘史	イコクセン ケキジョウ ヒシ	茂野幽考	453
維新英傑伝	イシン エイケツデン	菊池寛	84
維新英傑の臆ッ玉	イシン エイケツ ノ キモツタマ	藤本尚則	620
維新の英傑	イシン ノ エイケツ	田中惣五郎	569
偉大なる憤怒の書	イダイナル フヌ ノ ショ	A. L. ウオリンスキイ	1569
イタリア研究	イタリア ケンキュウ	黒田正利	542
伊太利読本	イタリア ドクホン	外務省情報部	541
伊太利は奮起した	イタリア ワ ファンキ シタ	三島章道	543
イタリー物語	イタリー モノガタリ	荏原二郎	44
一億の家族	イチオク ノ カザク	鯨城一郎	1310
一尺の土	イツシャク ノ ツチ	中山正男	1488
一等兵戦死	イツウヘイ センシ	松村益二	1521
一般軍用マレー語会話	イツパン グンヨウ マレーゴ カイワ	上原訓蔵	1217
伊藤・東郷・頭山	イトウ トウゴウ トウヤマ	中村吉蔵	1249
伊藤博文	イトウ ヒロフミ	沢田謙	30
命のかぎり 第1部	イノチ ノ カギリ	大池唯雄	1274
衣料切符制の話	イリョウ キップセイ ノ ハナシ	近藤止文	823
印度を語る	インド オ カタル	ラス・ビハリ・ボース	523
印度・西亜に於ける英国の暴政	インド セイア ニ オケル エイコク ノ ホウセイ	ラインハルト・フランク他	529
印度独立戦争	インド トクリツ センソウ	波多野烏峰	522
印度の巨象ガンヂーとネール	インド ノ キョゾウ ガンジート ネール	鍋山実	650
印度の新太陽	インド ノ シンタイヨウ	アヌープ・シング	679
ウ 初陣	ウイジン	辻勝三郎	1322
渦まく支那	ウズマク シナ	山本実彦	1538
呉淞クレーク	ウーソン クレーク	日比野土朗	1346
宇都宮黙霖	ウツミヤ モクリン	知切光歳	634
馬と特務兵	ウマト トクムヘイ	田村元劭	1475
馬と兵隊	ウマト ヘイタイ	後堂荘四郎	1435
海を征く	ウミ オ ユク	高橋三吉	1042
海で仰ぐ星座	ウミ デ アオグ セイザ	住岡信義	1312
海の軍神特別攻撃隊	ウミ ノ グンシン トクベツ コウゲキタイ	土屋賢一	1478
海の子魂	ウミ ノ コ タマシイ	原道太	195
海の守護神菅源三郎	ウミ ノ シュゴシン カン ゲンザブロウ	宮瀬睦夫	649
海の読本 第1輯	ウミ ノ ドクホン	日本機動艇協会	1129
海の喇叭	ウミ ノ ラッパ	吉屋信子	270
海の若鷲	ウミ ノ ワカワシ	清閑寺健	127
海鷲戦記	ウミワシ センキ	佐藤光貞	941
海鷲隊長の手記	ウミワシ タイチョウ ノ シュキ	毎日新聞社社会部	1515

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
海鷲の歌	ウミワシノウタ	福永恭助	1350
海は招く	ウミワマネク	津村敏行	158
エ 英国スパイ五百年史	エイコク スパイゴヒヤクネンシ	牧勝彦	915
英国の極東作戦新嘉坡根據地	エイコクノキョウトウサクセン シンガポール コンキョチ	池崎忠孝	504
英国の支那侵入	エイコクノシナ シンニユウ	アルブレヒト・ハウスホーファー	487
英国の殖民政策	エイコクノショクミン セイサク	斎藤栄三郎	836
英国の東亜據点シンガポール	エイコクノトウア キョテン シンガポール	室賀信夫	512
英國敗走兵の手記	エイコク ハイソウヘイノシユキ	ワアナア・リイ	1555
英米包圍陣と日本の進路	エイベイホウイジン トニホンノシンロ	斉藤忠	800
英雄日本民族の自覚	エイユウ ニホン ミンゾクノジカク	香椎浩平	560
英雄名蹟展	エイユウ メイセキテン	日本精神発揚会	1194
栄養読本	鈴木梅太郎	1076	
英霊に祈る	エイレイニイル	佐藤鉄馬	1444
江田島	エダジマ	清閑寺健	128
江田島精神	エダジマ セイシン	中條是竜	1044
江田島第一報	エダジマ ダイイチホウ	山本地栄	1050
エムデン最期の日	エムデン サイゴノヒ	クロード・フアレル 他	1564
オ 欧洲戦と青年	オウシュウセントセイネン	浜田常二良	973
欧洲動乱読本	オウシュウドウラン トクホン	太平洋協会	802
欧洲の首都伯林より	オウシュウノシユトベルリンヨリ	薩摩雄次	535
応召兵	オウショウヘイ	森伊佐雄	1531
汪精衛伝	オウ セイエイデン	沢田謙	637
王道の門	オウドウノモン	鎌田研一	1369
黄土の門	オウドノモン	小生第四郎	94
鴨緑江	オウリョクコウ	湯浅克衛	1371
鴨緑江戦闘戦地写真帖	オウリョクコウ セントウ センチ シヤンチョウ	国木田哲夫	925
大阪府警察消防職員應召者忠烈書翰集	オオサカフ ケイサツ ショウボウ ショクイン オウショウシヤ チュウレツ ショカンシユウ		873
大空を拓く	オオゾラ オヒラク	大久保武雄	1107
大空の教室	オオゾラノキョウシツ	藤村燎	1124
大伴部博麻	オオトモヘノハカマ	三浦藤作	69
大村益次郎	オオムラ マスジロウ	和田政雄	70
大山元帥	オオヤマ ケンスイ	木村毅	1291
大山元帥	オオヤマ ケンスイ	二反長半	67
大山兒玉乃木	オオヤマ コタマノキ	木村毅	565
億兆仰皇恩	オクチョウ アオク コウオン	横山功	400
幼き者の旗	オサナキモノノハタ	氏原大作	37
おとうさんとラッパ	オトウサントラッパ	相良和子	104
乙女の誓	オトメノチカイ	芹沢光治良	133
同じ方向へ	オナジ ホウコウエ	高島米峰	909
御羽車	オハグルマ	野村玉枝	1497
御民吾と日本の伝統	オンタミ ワレトニホンノデントウ	広浜嘉雄	373
恩の思想	オンノシソウ	川合貞一	356
カ 海外に雄飛した人々	カイガイニユウヒシタヒトヒト	菊池寛	85
海外発展と青年	カイガイハツテントセイネン	沢田謙	837
海峡	カイキョウ	浜本浩	1340
海峡の風雲児	カイキョウノフウウンジ	木村毅	1292
海軍	カイガン	岩田豊雄	28
海軍	カイガン	岩田豊雄	1264
海軍建設の人々	カイガンケンセツノヒトヒト	邦枝完二	567
海軍航空戦	カイガンコウクウセン	阿部信夫	1028
海軍作戦史	カイガンサクセンシ	田口利介	1043

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
海軍辞典	カイグン ジテン	山内大蔵 他	1049
海軍随筆	カイグン スヰヒツ	岩田豊雄	1374
海軍魂	カイグン ダマシ	植村茂夫	1032
海軍読本	カイグン ドクホン	阿部信夫	1029
海軍七十年史談	カイグン ナナジュウネン シタン	沢鑑之丞	1038
海軍の科学	カイグン ノ カガク	佐藤光貞	107
海軍の生活	カイグン ノ セイカツ	平出英夫	1047
海軍の父山本権兵衛	カイグン ノ チチ ヤマト ゴンペエ	中村嘉寿	721
海軍爆撃隊	カイグン ハクゲキタイ	北村小松	1286
海軍報道班員現地報告珊瑚海海戦	カイグン ホウドウハンインケンチ ホウコクサンゴカイカイセン	大本營海軍報道部	956
海國記	カイコクキ	左近義親	1301
開国より維新へ	カイコクヨリイシンエ	森谷秀亮	463
かひこの村	カイコノムラ	与田準一	271
海将荒井郁之助	カイショウアライイクノスケ	福永恭助	631
海上封鎖	カイジョウフウサ	佐藤光貞	1446
解説戦陣訓	カイセツセンジンクン	相馬基	886
海戦	カイセン	丹羽文雄	1492
開戦太平洋脱出記	カイセンタイヘイヨウダツシュツキ	四至本八郎	1450
開戦秘話マゼラン海峡突破記	カイセンヒワマゼランカイキョウトツパキ	佐藤新十郎	1188
開拓血涙史	カイタクケツルイシ	大政翼賛会北海道支部	465
開拓者郡司大尉	カイタクシャグンシタイ	寺島枢史	655
開拓者白瀬中尉	カイタクシャシラセチュウイ	岡田三郎	665
開拓尖兵	カイタクセンペイ	冬木憲	1353
開拓団生ひ立ちの記	カイタクダンオイトチノキ	浅川四郎	832
害蟲防除の実際	ガイチュウホウジョノジツサイ	石井悌	1168
海底黒人	カイテイコクジン	南沢十七	234
海南島の開発者勝間田善作	カイナントウノカイハツシャカツマタセンサク	長沼依山	81
海兵團	カイヘイダン	関口好雄	1041
海防諜報戦	カイボウチョウボウセン	茂野幽考	1305
外務省公表集 第15輯	ガイムショウコウヒョウシュウ		793
外務省公表集 第18輯 (支那事変関係ヲ除ク)	ガイムショウコウヒョウシュウ		794
外務省公表集 第19輯 (支那事変関係ヲ除ク)	ガイムショウコウヒョウシュウ		795
海洋国防地理	カイヨウコクホウチリ	ベルリン海洋研究所	980
海洋の征服	カイヨウノセイフク	岡沢武	1405
還らぬ中隊	カエラヌチュウタイ	丹羽文雄	1336
“帰る”兵隊	カエルヘイタイ	難波虎一	1490
科学の日本的把握	カガクノニホンテキハアク	橋田邦彦	1063
科学漫画ポンちゃんのお戯日記	カガクマンガホンチャンノイタズラニッキ	横山隆一	265
輝く鉄十字章	カガヤクテツジュウジショウ	ドイツ青少年指導局	165
華僑襟記	カキョウザツキ	根岸信	841
革新経済講話	カクシンケイザイコウワ	鈴木憲久	826
学徒出陣	ガクトシュツジン	武野藤介	1316
家計の数学	カケイノスウガク	小倉金之助	849
権原の遠祖	カシハラノトオツミオヤ	菟田茂丸	440
果樹園藝	カジュエンゲイ	西田悦夫	1173
火線を征く	カセンオユク	山口季信	1535
火線と共に	カセントトモニ	能勢正信	1496
ガダルカナル敢闘記	ガダルカナルカントウキ	柏木啓一	1414
ガダルカナル決死の伝令	ガダルカナルケツシノデンレイ	富田邦彦	160
勝ち抜く日まで	カチヌクヒマデ	熊谷幸利	876
勝海舟	カツカイシュウ	木村毅	79

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
勝海舟	カツ カイシュウ	和田政雄	80
滑空機操縦読本	カックウキ ソウシュウドクホン	清水緑 他	1116
学校家庭模型航空機の製法	ガッコウ カテイ モケイ コウクウキ ノ セイサクホウ	高橋直二	138
学校少年団の理論と訓練	ガッコウ ショウネンダン ノ リロントクレン	大沼直輔	863
勝つ為に戦ふ村	カツ タメニ タタカウ ムラ	斉藤弔花	1152
家庭国防国家問答	カテイ コクホウ コツカ モントウ	鈴木庫三	885
家庭における子供の鍛錬	カテイ ニ オケル コトモ ノ タンレン	青木誠四郎	861
家庭における子供の鍛錬	カテイ ニ オケル コトモ ノ タンレン	青木誠四郎	8
加藤清正	カトウ キヨマサ	和田政雄	642
加藤清正	カトウ キヨマサ	張赫宙	1320
加藤攻撃戦闘隊	カトウ コウゲキ セントウタイ	田中林平	1473
紙芝居	カミシハイ	佐木秋夫	1208
硝子の驚異	ガラス ノ キョウイ	F・シェツフェル	1146
硝子の生長	ガラス ノ セイチャウ	各務鉦三	1145
樺太風物抄	カラフト フウブツショウ	谷内尚文	728
看雲録	カンウンロク	米山梅吉	749
寒地作戦	カンチ サクセン	舟橋茂	1013
間諜帝都に迫る	カンチョウ テイト ニ セマル	三上紫郎	229
関東州施政三十年回顧座談会	カントウシュウ シセイ サンジユウネン カイコ サダンカイ		779
廣東進軍抄	カントン シンゲンショウ	火野葦平	1505
広東百題	カントン ヒヤクタイ	西晴雲	485
頑張る力	カンバル チカラ	山田忍三	432
キ 機械科学の驚異	キカイ カガク ノ キョウイ	加藤弁三郎	74
機械化の発展は土台から	キカイ ノ ハッテン ワドタイ カラ	中島武	893
機械化部隊	キカイ ブタイ	藤田実彦	1138
機械化兵器	キカイ ヘイキ	村田皎三	1141
機械化兵器読本	キカイ ヘイキ ドクホン	吉田豊彦	1142
機械工作工員技術読本	キカイ コウサク コウイン キジユツドクホン	小谷部久治郎	1105
旗艦先頭	キカン セントウ	西村皎三	180
戯曲集陸奥宗光幡隨院長兵衛	ギキョクシュウ ムツ ムネミツ ハンズイイン チョウヘエ	藤森成吉	1250
義肢に血の通ふまで	ギシ ニチ ノ カヨウ マデ	保利清	1072
帰順兵記新しき旗	キジュンヘイキ アタラシキ ハタ	三浦新一郎	1523
北を護る兵士達	キタ オ マモル ヘイシタチ	高井貞二	1462
北支那の総蹶起	キタ シナ ノ ソウケッキ	日支問題研究会	486
北白川宮永久王殿下	キタシラカワノミヤ ナガヒサオウ テンカ	中島武	628
北島親房	キタハタケ チカフサ	那須辰造	90
来るべき日本	キタルヘキ ニホン	下村海南	838
基地	キチ	北村小松	1287
吉祥鹿毛	キツショウ カゲ	長谷川伸	5
紀ノ上一族	キノカミ イチゾク	久生十蘭	1344
君たちの力	キミタチ ノ チカラ	平出英夫	200
九軍神の少年時代	キュウグンシン ノ ショウネン ジダイ	関瑞臣	132
急降下爆撃隊	キュウコウカ バクゲキタイ	H. メツフェルト	1559
九・一八価格停止令の解説	キュウ テン イチハチ カク テイシレイ ノ カイセツ	商工経営研究会	824
胡瓜栽培の実際	キュウリ サイバイ ノ ジツサイ	堀準爾	1174
教育維新	キョウイク イシン	伏見猛弥	856
驚異のドイツ	キョウイ ノ ドイツ	田畑為彦	538
共栄圏の北と南	キョウエイケン ノ キタトミナミ	平貞蔵	746
教学叢書 第2輯〔1〕天地の大道と親心	キョウガク ソウショ	小西重直	308
教学叢書 第2輯〔2〕学問的方法 仏教の全体性原理・・・	キョウガク ソウショ	西田幾多郎 他	309
教学叢書 第2輯〔3〕思想国防	キョウガク ソウショ	山本勝市	310

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
教学叢書 第2輯〔4〕 知恩報徳	キョウガク ソウショ	金子大栄	311
教学叢書 第3輯〔1〕 随処真の説	キョウガク ソウショ	間宮英宗	312
教学叢書 第3輯〔2〕 農村教育の基調	キョウガク ソウショ	佐々井信太郎	313
教学叢書 第3輯〔3〕 鉄と文明	キョウガク ソウショ	本多光太郎	314
教学叢書 第3輯〔4〕 日独文化交渉史の回顧	キョウガク ソウショ	友枝高彦	315
教学叢書 第5輯〔1〕 国史より見たる国民性	キョウガク ソウショ	栗田元次	316
教学叢書 第5輯〔2〕 日本哲学の先蹤	キョウガク ソウショ	田辺元	317
教学叢書 第5輯〔3〕 近代生活に於ける禅堂の意義	キョウガク ソウショ	鈴木大拙	318
教学叢書 第5輯〔4〕 近世復古思想	キョウガク ソウショ	竹岡勝也	319
教学叢書 第5輯〔5〕 時局と産業人	キョウガク ソウショ	伍堂卓雄	320
教学叢書 第6輯〔1〕 十七条憲法と大乘仏教	キョウガク ソウショ	佐伯定胤	321
教学叢書 第6輯〔2〕 偉大なる神話	キョウガク ソウショ	紀平正美	322
教学叢書 第6輯〔3〕 楠氏一門の教養	キョウガク ソウショ	中村直勝	323
教学叢書 第6輯〔4〕 航空機発達の趨勢	キョウガク ソウショ	和田小六	324
教学叢書 第7輯〔1〕 日本仏教の開頭と親鸞聖人	キョウガク ソウショ	梅原真隆	325
教学叢書 第7輯〔2〕 最近物理学の問題	キョウガク ソウショ	福田光治	326
教学叢書 第7輯〔3〕 日本人の栄養のために	キョウガク ソウショ	宮入慶之助	327
教学叢書 第8輯〔1〕 自然科学に就いて	キョウガク ソウショ	松井元興	328
教学叢書 第8輯〔2〕 我が国の気候と其の国民性...	キョウガク ソウショ	藤原咲平	329
教学叢書 第8輯〔3〕 日本音楽の真髓	キョウガク ソウショ	田辺尚雄	330
教学叢書 第9輯〔1〕 神武天皇の御鴻業	キョウガク ソウショ	吉田静致	331
教学叢書 第9輯〔2〕 惟神の大道	キョウガク ソウショ	笈克彦	332
教学叢書 第9輯〔3〕 今上陛下御日常の一端	キョウガク ソウショ	鈴木貫太郎	333
教学叢書 第9輯〔4〕 興亜の大業	キョウガク ソウショ	松岡洋右	334
教学叢書 第9輯〔5〕 科学する心	キョウガク ソウショ	橋田邦彦	335
教学叢書 特輯13 国史上より見たる国体と国民精神	キョウガク ソウショ	長沼賢海	338
教学叢書 第13輯〔1〕 大東亜戦争と日本経済	キョウガク ソウショ	難波田春夫	336
教学叢書 第13輯〔2〕 国防と海運	キョウガク ソウショ	和辻春樹	337
教学叢書 特輯14 神道について	キョウガク ソウショ	清原貞雄	339
教学叢書 特輯17 国民道徳大意	キョウガク ソウショ	西晋一郎	340
胸像建設紀念瓜生海軍大將を偲びて	キョウゾウ ケンセツ キネン ウリュウ カイゲン タイショウ オ シンビテ	瓜生外吉	635
鏡泊湖	キョウハクコ	鎌田研一	1370
巨豪・松岡洋右	キョゴウ マツオカ ヨウスケ	大川三郎	709
霧の基地	キリノキチ	柴田賢次郎	1452
近世偉人秘話	キンセイ イジン ヒワ	小野田亮正	563
近代科学戦	キンダイ カガクセン	松平道夫	986
近代戦と国防技術	キンダイセント コクホウ キンジュツ	ハウゼル	971
近代戦と日本刀	キンダイセント ニホントウ	本阿弥光遜	1205
近代の化学戦	キンダイノ カガクセン	福井信立	1002
勤皇志士詩歌集	キンノウ シシ シイカシュウ	黒岩一郎	1224
勤勞教育の理論と方法	キンロウ キョウイク ノ リロン ト ホウホウ	大倉邦彦	387
勤勞秀歌	キンロウ シュウカ	谷馨	1233
勤勞青年の教養的生活	キンロウ セイネン ノ キョウヨウテキ セイカツ	中込友美	1094
勤勞世界観	キンロウ セカイカン	大倉邦彦	388
勤勞文化	キンロウブンカ	鈴木舜一	1092
ク 空軍戦略	クウケン センリヤク	北川清一	1052
空襲荒鷲部隊	クウシュウ アラワシ ブタイ	三浦辰次	228
空中漂流一週間	クウチュウ ヒョウリュウ イッシウカン	海野十三	1272
くえびこ様	クエビコサマ	牧野大誓	222
鯨	クジラ	大村秀雄 他	1186
楠木一族	クスノキ イチゾク	龍膽寺雄	653

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
楠木正成	クスノキ マサシゲ	武者小路実篤	1252
九段櫻	クダシザクラ	権藤重義	568
国の護り	クニノマモリ	福永恭助	211
雲と兵隊	クモトヘイタイ	西田稔	175
蜘蛛の糸	クモノイト	芥川龍之介	1
苦悶する支那	クモンスル シナ	中山樵夫	1551
グライダー	グライダー	増田正文	1125
グライダーの話	グライダーノハナシ	山崎好雄	1128
クルップ	クルップ	W・ベルドロウ	654
黒將軍快々譚	クロシヨウガン カイカイタン	佐藤紅緑	106
黒船時代	クロフネ シダイ	塚原健二郎	112
軍艦旗の下に	ガンカンキノモトニ	海野十三	41
軍艦の驚異	ガンカンノキョウイ	広瀬彦太	204
軍艦の知識	ガンカンノチシキ	永松浅造	1131
軍旗の下に	ガンキノモトニ	長谷川宇一	189
軍国の母の姿〔第1輯〕	ガンコクノハハノスガタ	瀬尾芳夫	877
軍国の母の姿 第2輯	ガンコクノハハノスガタ	瀬尾芳夫	878
軍事探偵愛国の英雄	ガンジ タンテイ アイコクノエイユウ	小山勝清	101
軍縮会議と日本	ガンシユク カイギトニホン	本多熊太郎	809
軍縮会議の決裂と帝国の海軍	ガンシユク カイギノケツレツトテイコクノカイケン	大日本連合青年団	912
軍需工場	ガンシユ コウシヨウ	藤岡一弥	1352
軍神加藤少将	ガンシン カトウ ショウシヨウ	棟田博	644
軍神加藤少将	ガンシン カトウ ショウシヨウ	大隈俊雄	82
軍神杉本中佐	ガンシン スキモト チュウサ	藤井猪勢治	666
軍神杉本中佐	ガンシン スキモト チュウサ	富田常雄	126
軍人村長	ガンジン ソンチョウ	富沢有為男	1327
軍人魂	ガンジン ダマシイ	緒方九州男	1407
軍人勅諭読本	ガンジン チョクユドクホン	朝比奈策太郎	870
軍神伝 上巻	ガンシンデン	秦賢助	619
軍神西住戦車長	ガンシン ニシズミ センシャチョウ	高木義賢	182
軍神の母	ガンシンノハハ	鈴木紀子	6
軍神の母	ガンシンノハハ	吉尾なつ子	725
軍馬と火戦	ガンバトカセン	宮井佳夫	1525
薫風の島々	カンフウノシマジマ	寒川光太郎	1449
ケ 敬仰乃木將軍	ケイキョウノキ ショウガン	長谷川正道	688
経済上より見たる支那事変の本質	ケイザイジヨウヨリミタルシナジエンノホンツツ	木村増太郎	477
経済新体制の諸問題	ケイザイシンタイセイノシヨモンダイ	岩崎英恭	817
景忠割記	ケイチウ サツキ	進藤一	694
撃滅	ゲキメツ	海野十三	1273
激浪を衝く	ゲキロウ オツク	高島晴雄	417
決死潜航十勇士	ケツシ センコウ シュウユウシ	海軍省黒潮会	1413
決死の密偵行	ケツシノミツテイコウ	萩原新生	1498
血戦	ケツセン	若林虎雄	1545
決戦下の食糧増産	ケツセンカノシヨクリヨウゾウサン	加藤完治	1158
決戦下の青少年	ケツセンカノセイシヨウネン	原了	424
決戦下のドイツ婦人	ケツセンカノドイツフジン	イルゼ・プレツシユリーベ	539
決戦期の日本	ケツセンキノニホン	下村海南	744
元寇史話	ゲンコウシワ	田中政喜	456
現時局下の防空	ゲンジキョウカノホウクウ	難波三十四	1056
元帥山本五十六伝	ゲンスイ ヤマト イソロク デン	朝日新聞社	715
建設戦記	ケンセツ センキ	上田広	1266



書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
建設戦記 続	ケンセツ センキ	上田広	1267
現代印度の諸問題	ゲンダイ インド ノ ショモンダイ	脇山康之助	524
現代印度論	ゲンダイ インドロン	伊東敬	521
現代語訳葉隠全集 上	ゲンダイゴヤク ハガクレ センシュウ	大木陽堂	403
現代支那人物論	ゲンダイ シナ ジンブツロン	吉岡文六	624
現代諸家女性訓	ゲンダイ ショカ ショセイクン	菊池寛	410
現代生活叢書 第1輯 いろいろの健康法	ゲンダイ セイカツ ソウショ	正木不如丘	341
現代生活叢書 第2輯 新時代の雄弁法	ゲンダイ セイカツ ソウショ	清瀬一郎	342
現代生活叢書 第3輯 満洲問題	ゲンダイ セイカツ ソウショ	米田実	343
現代生活叢書 第4輯 スポーツの話	ゲンダイ セイカツ ソウショ	吉田章信	344
現代生活叢書 第5輯 味噌と醤油	ゲンダイ セイカツ ソウショ	黒野勤六	345
現代生活叢書 第7輯 最近のソウエート・ロシア	ゲンダイ セイカツ ソウショ	秋田雨雀	346
現代生活叢書 第8輯 西洋音楽の聴方	ゲンダイ セイカツ ソウショ	田辺尚雄	347
現代生活叢書 第9輯 宗教と人生	ゲンダイ セイカツ ソウショ	高島米峰	348
現代生活叢書 第10輯 我をして町村長たらしめば	ゲンダイ セイカツ ソウショ	山崎延吉	349
現代生活叢書 第11輯 写真の知識	ゲンダイ セイカツ ソウショ	岡田紅陽	350
現代生活叢書 第12輯 優生運動	ゲンダイ セイカツ ソウショ	池田林儀	351
現代生活叢書 第13輯 手軽に出来る美容法	ゲンダイ セイカツ ソウショ	山本久栄	352
現代日本外交史	ゲンダイ ニホン ガイコウシ	丸山国雄	811
現代のアメリカ	ゲンダイ ノ アメリカ	アンドレ・シーグフリード	551
現地報告農村総動員	ゲンチ ホウコク ノウソン ソウドウイン	東京朝日新聞社	1164
コ 興亜経済を描く	コウア ケイザイ オ エガク	東京日日新聞社経済部	829
興亜経済地理	コウア ケイザイ チリ	佐藤弘	815
興亜建設の基礎知識	コウア ケンセツ ノ キソ チシキ	榎崎観一	484
興亜講演集 第3輯	コウア コウエンシュウ		887
興亜講演集 第4輯	コウア コウエンシュウ		888
興亜少年	コウア ショウネン	矢沢邦彦	246
興亜農民読本	コウア ノウミン ドクホン	山崎延吉	1155
興亜論	コウアロン	吉田三郎	381
廣安門	コウアンモン	桜井徳太郎	883
號外	ゴウガイ	川口松太郎	1284
光華抄	コウカショウ	大谷智子	1376
工業日本精神	コウギョウ ニホン セイシン	藤原銀次郎	1078
航空	コウクウ	E. K. ガン	1110
航空記	コウクウキ	佐藤喜一郎	1114
航空將校の手記	コウクウ ショウコウ ノ シュキ	和田政雄	1544
航空少年読本	コウクウ ショウネン ドクホン	西原勝	177
航空読本	コウクウ ドクホン	小川太一郎	1109
航空の技術と精神	コウクウ ノ キジツト セイシン	藤田雄蔵	1123
航空の驚異	コウクウ ノ キョウイ	中正夫	1118
航空の書	コウクウ ノ ショ	中正夫	1119
航空美術	コウクウ ビジユツ	大日本航空美術協会	1196
航空部隊	コウクウ ブタイ	榊山潤	1298
航空部隊二十年	コウクウ ブタイ ニジユウネン	柴田真三朗	114
航空兵読本	コウクウヘイ ドクホン	西原勝	1057
航空母艦	コウクウ ボカン	永村清	1132
皇軍百萬	コウガン ヒヤクマン	木村毅	1293
工藝と工業の金屬	コウゲイト コウギョウ ノ キンゾク	加瀬勉	1144
皇国海戦史海ゆかば	コウコク カイセンシ ユミ ユカバ	永松浅造	970
皇国完勝の体制	コウコク カンショウ ノ タイセイ	仁宮武夫	894
皇国二千六百年史	コウコク ニセン ロッピヤクネンシ	藤谷みさを	460

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
皇国日本の大道	コウコク ニホン ノ ダイドウ	徳富猪一郎	364
皇国に身を捧げて	コウコク ニミオ ササゲテ	飯田豊二	17
皇国農民の道	コウコク ノウミン ノ ミチ	農村更生協会	1154
皇国の興廃太平洋にあり	コウコク ノ コウハイ タイヘイヨウ ニ アリ	広瀬彦太	979
公爵山縣有朋伝 上巻	コウシャク ヤマガタ アリトモ デン	徳富猪一郎	711
公爵山縣有朋伝 中巻	コウシャク ヤマガタ アリトモ デン	徳富猪一郎	712
公爵山縣有朋伝 下巻	コウシャク ヤマガタ アリトモ デン	徳富猪一郎	713
濠洲侵略史	ゴウシュウ シンリヤクシ	斑目文雄	558
工場生活と少年の教育	コウジョウ セイカツ ショウネン ノ キョウイク	大塚好	1085
工場の四季	コウジョウ ノ シキ	鈴木舜一	1231
黄塵	コウジン	上田広	1268
抗戦の首都重慶	コウセン ノ シュト ジュウケイ	呉済生	479
轟沈	ゴウチン	小笠原淳隆	937
皇道精神を明かにした少国民の道	コウドウ セイシン オ アキラカ ニ シタ ショウコクミン ノ ミチ	浜口寛一	193
皇道日本の世界化	コウドウ ニホン ノ セカイカ	徳富猪一郎	365
皇道の真精神	コウドウ ノ シンセイシン	土肥原賢二	891
航南私記	コウナン シキ	広瀬武夫	739
江南とろどころ	コウナン トコロ トコロ	徳川義親	1482
皇武	コウブ	館野覚治	363
後方の土	コウホウ ノ ツチ	立野信之	1470
工民魂	コウミンダマシ	清家正	389
皇民の書	コウミン ノ ショ	武藤貞一	378
国際スパイ物語	コクサイ スパイ モノガタリ	黒田礼二	908
国際秘密戦と防諜	コクサイ ヒミツセント ホウチョウ	丸山義雄	917
国史をつらぬく力	コクシ オ ツラヌク チカラ	遠藤元男	45
国史と世界史	コクシ ト セカイシ	中村一良	459
黒人島 前篇	コクジントウ	海野十三	42
国体の本義解釋	コクタイ ノ ホンギ カイシヤク	大内地山	390
獄中獄外	ゴクチュウ ゴクガイ	児玉誉志夫	1434
国土の精神	コクノ セイシン	江沢讓爾	449
国難と北條時宗	コクナン ト ホウジョウ トキムネ	関靖	707
國難に直面して	コクナン ニ チョクメンシテ	石原広一郎	742
国防経済と科学	コクホウ ケイザイ ト カガク	大河内正敏	818
国防の先覚阪本天山	コクホウ ノ センカク サカモト テンサン	中貞夫	111
国防の先覚者物語	コクホウ ノ センカクシャ モノガタリ	永島不二男	617
国民運動の再出発	コクミン ウンドウ ノ サイシュツパツ	安達巖	764
国民海軍読本	コクミン カイグン ドクホン	植松尊慶	1030
国民学校教育論	コクミン ガッコウ キョウイクロン	吉田熊次	857
国民学校新教材による自然観察の教室	コクミン ガッコウ シンキョウザイ ニヨル シゼン カンサツ ノ キョウシツ	朝日新聞社科学朝日	1064
国民学校と家庭に於ける聴覚訓練	コクミン ガッコウ ト カテイ ニ オケル チョウカク クレン	山口保治	859
国民皇国史	コクミン コウコクシ	高木元裕	454
国民娯楽の問題	コクミン コラク ノ モンダイ	権田保之助	1214
国民士魂	コクミン シコン	加藤咄堂	404
国民詩選	コクミン シセン	岡本潤	1220
国民小訓	コクミン ショウクン	徳富猪一郎	397
国民詩朗読のために	コクミン シ ロウドク ノ タメニ	榊原美文	1226
国民精神総動員原義	コクミン セイシン ソウドウイン ゲンギ	三浦藤作	918
国民精神文化類輯 第2輯 国民精神の教養	コクミン セイシン ブンカ ルイシュウ	吉田熊次	383
国民精神文化類輯 第3輯 我が国の神話	コクミン セイシン ブンカ ルイシュウ	河野省三	384
国民精神文化類輯 第5輯 教学と思想統一	コクミン セイシン ブンカ ルイシュウ	西晋一郎	385
国民精神文化類輯 第6輯 全体国家論の台頭	コクミン セイシン ブンカ ルイシュウ	大串兎代夫	386

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
国民童話東亜のまもり	コクミンドウワトウアノマモリ	白井喬二	122
国民童話虹の橋	コクミンドウワニジノハシ	白井喬二	123
国民読書と図書館	コクミントクショトトショクン	堀内庸村	277
国民に叫ぶ	コクミンニサケブ	奥村喜和男	286
国民の書	コクミンノショ	永田秀次郎	913
国民文学代表作選集 昭和15年度	コクミンブンカクダイヒョウサクセンシユウ	国民文学研究会	1218
国民兵器読本	コクミンヘイキトクホン	鍋倉昇	1137
国民防衛の書	コクミンホウエイノショ	上坂倉次	879
国民防空読本	コクミンホウクウドクホン	内務省計画局	1054
護国の神詣で	ゴコクノカミモウデ	高木英紀	442
湖沼戦区	コショウセンク	大江賢次	1275
国家総力戦防諜講話	コッカソウリヨクセンホウチョウコウワ	大坪義勢	907
国旗掲揚式	コッキケイヨウシキ	ファンチュツリ	207
国旗と万歳	コッキトバンザイ	河原万吉	78
孤島の冒険王	コトウノホウケンオウ	山中峯太郎	250
コドモキンラウブタイ	コドモキンロウブタイ	柴野民三	116
近衛時代の人物	コノエジダイノジンブツ	山浦貫一	622
近衛新体制の全貌	コノエシンタイセイノゼンホウ	小田俊与	770
御奉公	ゴホウコウ	森崎善一	379
小村壽太郎	コムラジュタロウ	黒木勇吉	656
小村壽太郎	コムラジュタロウ	信夫淳平	657
小村壽太郎	コムラジュタロウ	宿利重一	658
娯楽と集会の指針	ゴラクトシュウカイノシジン	近藤春雄	1213
これからの日本、これからの世界	コレカラノニホンコレカラノセカイ	下村宏	119
コレヒドール最後の日	コレヒドールサイゴノヒ	ウノカズマロ	1552
権兵衛と烏	ゴンペイトカラス	高島米峰	1380
サ 再起	サイキ	高木勇夫	1463
再起の旗	サイキノハタ	木村直祐 他	1223
最近の蘇峰先生	サイキンノソホウセンセイ	蘇峰会	674
最近私の見て来た蘭印	サイキンワタクシノミテキタランイン	吉屋信子	1541
西郷隆盛	サイコウノタカモリ	高垣眸	110
西郷と勝安芳孫文	サイコウトカツヤスヨシソブン	白井喬二	109
咲きだす少年群	サキダスショウネングン	石森延男	21
佐久間左馬太	サクマサマタ	佐久間財団	663
佐久良東雄	サクラアズマオ	望月茂	664
薩英戦争	サツエイセンソウ	大仏次郎	61
薩英戦争と西郷南洲	サツエイセンソウトサイコウナンシュウ	茂野幽考	466
THE MANCHOUKUO ARMY AND NAVY	ザマンチョウクオアミーアンドネイビー	満州国政府	989
山岳部隊	サンガクブタイ	荒井徳治	1391
産業指導読本勤労青少年の勝利	サンギョウシドウトクホンキンロウセイショウネンノショウリ	三好清司	1100
産業青年の書	サンギョウセイネンノショ	佐々木能理男 他	1091
産業戦士	サンギョウセンシ	飯田豊二	1082
産業戦士たち	サンギョウセンシタチ	吉田与志雄	1372
産業戦士の歌	サンギョウセンシノウタ	富田常雄	1329
産業戦士の心構へ	サンギョウセンシノココロカマエ	三村起一	1099
産業戦士物語	サンギョウセンシモノガタリ	粟津清達	1257
産業武士道	サンギョウフシドウ	菊池麟平	1086
珊瑚海を泳ぐ	サンゴカイオオヨグ	天藤明	1481
三国干渉	サンゴクカンショウ	近松秋江	1319
三国同盟と日米戦	サンゴクドウメイトニチヘイセン	松尾樹明	984
珊瑚の華	サンゴノハナ	間宮茂輔	1522

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
三代の勤皇藤田小四郎	サンダイノキンノウフジタコシロウ	沙羅双樹	1304
シ 史歌太平洋戦	シカタイヘイヨウセン	川田順	1221
時局と修養	ジキョクトシュウヨウ	加藤咄堂	409
時局と農村 1	ジキョクトノウソン	日本学術振興会第21小委員会	1165
資源経済地理	シケンケイザイチリ	石田竜次郎	814
資源と産業国の宝	シケントサンキョウクニノタカラ	太田正孝	49
資源の戦争	シケンノセンソウ	名島明郎	1097
地獄への参戦	ジゴクエノサンセン	ヒュー・エス・ジョンソン	745
志士のこころ	シノココロ	岡不可止	58
子爵齋藤實傳 第1巻	シヤクサイトウミノルデン	齋藤子爵記念会	659
子爵齋藤實傳 第2巻	シヤクサイトウミノルデン	齋藤子爵記念会	660
子爵齋藤實傳 第3巻	シヤクサイトウミノルデン	齋藤子爵記念会	661
子爵齋藤實傳 第4巻	シヤクサイトウミノルデン	齋藤子爵記念会	662
時代小説愛国の記	ジダイショウセツアイコクノキ	伊藤松雄	1261
実際のマリアア学	ジツサイノマリリアガク	アー・ゲー・エー・ツエルトリング	1071
実地経済多収穫米作法	ジツチケイザイタシュウカクハイサクホウ	手島新十郎	1169
実地踏査ソ聯極東国境線	ジツチトウサソレンキョクトウコツキョウセン	平竹伝三	926
疾風部隊	シツプウフタイ	飯塚鈴児	1392
実話防諜訓	シツワホウチョウクン	山口徹	920
師弟論	シテイロン	菅原兵治	855
自動車隊	ジドウシャタイ	佐藤親次郎	1443
指導物語	シドウモノガタリ	上田広	1269
使徒行伝	シトコウデン	石川達三	1258
支那紀行	シナキコウ	木村毅	1422
支那事変歌集	シナジヘンカシュウ	大日本歌人協会	1234
支那事変関係公表集 第1号	シナジヘンカンケイコウヒョウシュウ		796
支那事変関係公表集 第4号	シナジヘンカンケイコウヒョウシュウ		797
支那事変関係公表集 第5号	シナジヘンカンケイコウヒョウシュウ		798
支那事変救護員美談 第1輯	シナジヘンキウゴインビタン		895
支那事変救護員美談 第2輯	シナジヘンキウゴインビタン		896
支那事変救護員美談 第3輯	シナジヘンキウゴインビタン		897
支那事変救護員美談 第4輯	シナジヘンキウゴインビタン		898
支那事変救護員美談 第5輯	シナジヘンキウゴインビタン		899
支那事変忠勇列伝 第1巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	570
支那事変忠勇列伝 第2巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	571
支那事変忠勇列伝 第1巻	シナジヘンチュウユウレツデン	忠勇顕彰会	572
支那事変忠勇列伝 第2巻	シナジヘンチュウユウレツデン	忠勇顕彰会	573
支那事変忠勇列伝 第3巻	シナジヘンチュウユウレツデン	忠勇顕彰会	574
支那事変忠勇列伝 第4巻	シナジヘンチュウユウレツデン	忠勇顕彰会	575
支那事変忠勇列伝 第5巻	シナジヘンチュウユウレツデン	忠勇顕彰会	576
支那事変忠勇列伝 第6巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	577
支那事変忠勇列伝 第7巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	578
支那事変忠勇列伝 第8巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	579
支那事変忠勇列伝 第9巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	580
支那事変忠勇列伝 第10巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	581
支那事変忠勇列伝 第11巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	582
支那事変忠勇列伝 第12巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	583
支那事変忠勇列伝 第13巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	584
支那事変忠勇列伝 第14巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	585
支那事変忠勇列伝 第15巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	586
支那事変忠勇列伝 第16巻	シナジヘンチュウユウレツデン	軍人援護会	587

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
支那事変忠勇列伝 第17巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	588
支那事変忠勇列伝 第18巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	589
支那事変忠勇列伝 第19巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	590
支那事変忠勇列伝 第20巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	591
支那事変忠勇列伝 第21巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	592
支那事変忠勇列伝 第22巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	593
支那事変忠勇列伝 第23巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	594
支那事変忠勇列伝 第24巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	595
支那事変忠勇列伝 第25巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	596
支那事変忠勇列伝 第26巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	597
支那事変忠勇列伝 第27巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	598
支那事変忠勇列伝 第28巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	599
支那事変忠勇列伝 第29巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	600
支那事変忠勇列伝 第30巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	601
支那事変忠勇列伝 第31巻	シナジヘンチュウユウレツテン	軍人援護会	602
支那事変に於ける帝国海軍の行動	シナジヘンニオケルテイコウカイゲンノコウドウ	海軍省海軍軍事普及部	1036
支那事変の本質と見透し	シナジヘンノホンシツトミトウシ	三島康夫	990
支那事変報国美談 第10輯	シナジヘンホウコクヒタン		874
支那人に接する心得	シナジンニセツスルココロエ	原口統太郎	868
支那侵略者・英米財閥	シナシンリヤクシャエイペイサイハツ	萍葉登	845
支那に與ふる書	シナニアタウルシヨ	花田仲之助	371
支那に在りて思ふ	シナニアリテオモウ	湯沢三千男	501
支那に於ける列強の競争	シナニオケルレツキョウノキョウソウ	今井嘉幸	473
支那の奥地	シナノオクチ	金久保通雄	475
支那の子供	シナノコトモ	尾関岩二	64
支那辺境物語	シナヘンキョウモノガタリ	読売新聞社	502
支那民衆の告白	シナミンシュウノコウハク	信濃憂人	1550
事変はどう片づくか	ジヘンワドウカタズカ	小林一三	743
ジャカルタ記	ジャカルタキ	横山隆一	1540
写真・海洋少年団	シャシンカイヨウショウネンダン	植松尊慶	862
写真報道学驚	シャシンホウドウガクシュウ	朝日新聞社	1203
ジャワを行く旗	ジャワオユクハタ	大江賢次	1401
ジャワ紗更	ジャワサラサ	武田麟太郎	1469
従軍歌集山西前線	ジュウゲンカシュウサンシイゼンセン	小泉荃三	1225
従軍看護婦長の手記	ジュウゲンカンゴフジョウノシュキ	杉山りつ子	1460
従軍五十日	ジュウゲンゴジュウニチ	岸田国土	1418
従軍作家より国民へ捧ぐ	ジュウゲンサツカヨリコクミンエササグ	白井喬二	1455
従軍珊瑚海々戦	ジュウゲンサンゴカイカイセン	宮村文雄	1527
銃後童話こどもの進軍	ジュウゴドウワコトモノシンゲン	愛国児童連盟	7
銃後童話読本	ジュウゴドウワトクホン	童話作家協会	166
銃後の愛	ジュウゴノアイ	加藤武雄	1281
修養と青年	シュウヨウトセイネン	朝比奈策太郎	407
樹海	ジュカイ	柴田賢次郎	1453
手技錬成防空戦と兵器の作り方	シュキレンセイホウクウセントヘイキノツクリカタ	森本二泉	245
祝賀弔祭文章読本	シュカチョウサイブンショウトクホン	正富謹治	1216
殊勲の荒鷲	シュクンノアラワシ	毎日新聞社	220
出征将兵作品集戦線点描	シュツセイショウヘイサクヒンシュウセンセンテンビョウ	榊井伍六	1519
殉職記録赤十字旗	ジュンシヨクキロクセキジュウジキ	矢木沢健	1533
純忠乃木將軍	ジュンチュウノギショウゲン	渋沢青花	187
傷痍軍人再起奉公の手記	ショウイケンジンサイキホウコウノシュキ	軍事保護院	1430
傷痍軍人聖戦歌集 第2輯	ショウイケンジンセイセンカシュウ	佐佐木信綱 他	1227

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
松陰先生の教育	ショウイン センセイノキョウイク	広瀬豊	858
常会立国論	ジョウカイ リッコクロン	平林久男	784
松花江	ショウカコウ	福田清人	1348
少国民手紙読本	ショウコクミン テガミトクホン	服部嘉香	192
少国民の科学軍艦の話	ショウコクミンノカガクケンカンノハナシ	原田三夫	196
少国民の神社読本	ショウコクミンノジンジャトクホン	竹内武雄	140
少国民翼賛劇集	ショウコクミンヨクサンゲキシュウ	長谷山峻彦	190
常在戦場の人山本五十六	ジョウザイセンジョウノヒトヤマモトイソロク	伊東峻一郎	717
聖徳太子	ショウトクタイシ	高嶋米峰	629
昭南島の日章旗	ショウナントウノニッショウキ	平栗竹男	202
昭南日本学園	ショウナンニホンガクエン	神保光太郎	1456
少年愛国詩集	ショウネンアイコクシシュウ	西条八十	103
少年大空への道	ショウネンオオゾラエノミチ	藤谷虹児	209
少年開拓士	ショウネンカイタクシ	浅見隆平	14
少年輝く白虎隊	ショウネンカガヤクヒヤッコタイ	高木英一郎	136
少年航空科学の話	ショウネンコウクウカガクノハナシ	筑紫二郎	153
少年航空兵の手記	ショウネンコウクウヘイノシュキ	野口昂	1494
少年国史物語 1	ショウネンコクシモノガタリ	前田晁	221
少年重砲兵	ショウネンジュウホウヘイ	大内直通 他	46
少年少女国体の本義読本	ショウネンショウジョコクタイノホンギトクホン	塚本勝義	152
少年少女国民機械工本	ショウネンショウジョコクミンキカイコウホン	機械国防工作研究会	83
少年少女世界地理 上巻	ショウネンショウジョセカイチリ	浅井治平	11
少年戦車兵	ショウネンセンシャヘイ	清閑寺健	129
少年地理支那だより	ショウネンチリシナダヨリ	武田雪夫	141
少年に語る	ショウネンニカタル	松岡洋右	223
少年フィリッピン史	ショウネンフィリッピンシ	野村愛正	185
少年武士道	ショウネンブシドウ	大坪草二郎	52
少年兵魂	ショウネンヘイダマシ	松本要蔵	226
将兵を泣かせた軍馬・犬鳩武動物語	ショウヘイオナカセタケンバ・イヌバトブクンモノガタリ	上沢謙二	32
勝利への道	ショウリエノミチ	宮本守雄	867
勝利のヒトラー	ショウリノヒトラー	池田林儀	696
昭和維新	ショウワイシン	松岡洋右	765
昭和国民読本	ショウワコクミントクホン	徳富猪一郎	366
昭和三年陸軍特別大演習記録	ショウワサンネンリクガントクベツダイエンシュウキロク	岩手県	1004
昭和の軍神西住戦車長伝	ショウワノケンシンニシズミセンシャチョウデン	菊池寛	677
昭和風雲録	ショウワフウウンロク	満田巖	462
職域奉公人生道場寄宿舎生活の鑑	ショクイキホウコウジンセイドウジョウキシュクシャセイクワノカガミ	大谷幸作	1084
職場現地報告	ショクバケンチホウコク	池田さぶろ	1083
職場の教育	ショクバノキョウイク	中村恵	1095
女子勤労	ジョシキンロウ	桐原葆見	1087
女子作業心得	ジョシサギョウココロエ	国民工業学院	1089
女子挺身記	ジョシテイシンキ	料治花子	1101
紱伝汪兆銘	ジョテンオウチョウメイ	沢田謙	640
女流十人歌集	ジョリユウジュウニンカシュウ	中河与一	1237
司令部南進	レイブナンシン	長生俊良	1484
史話北條時宗	シワホウジョウトキムネ	関靖	708
シンガポール	シンガポール	内藤英雄	508
シンガポール三十五年	シンガポールサンジュウゴネン	西村竹四郎	676
新技術者精神	シンキジュツシャセイシン	宮本武之輔	1077
成吉思汗	ジンギスカン	尾崎士郎	1279
進撃	シンゲキ	くろがね会	1428

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
新国際読本	シン コクサイトクホン	平野等	807
神国二千六百年史	シンコク ニセン ロッピヤクネンシ	大島正健	458
新時代のクオレ	シンジダイ ノクオレ	ファンチュツリ	208
新支那と新生活運動	シン シナト シンセイカツ ウンドウ	池崎忠孝	472
新支那の建設と汪精衛	シン シナ ノケンセツト オウ セイエイ	松山悦三	638
神社参拝	シンジヤ サンパイ	西嶋東洲	444
神社読本	シンジヤトクホン	全国神職会	441
神州少年記	シンシュウ ショウネンキ	服部静雄	191
真珠の村	シンジュ ノムラ	上田広	1270
真珠湾	シンジュワン	ブレーク・クラーク	1553
真珠湾潜航	シンジュワン センコウ	読売新聞社出版部	1542
真正なる国家	シンショウナル コツカ	西晋一郎	398
新生活の設計	シン セイカツ ノセツケイ	高良富子	850
新世紀の思想	シンセイキ ノシヨウ	原勝 他	806
新青年の書	シン セイネン ノシヨ	室伏高信	431
新撰学校劇集	シンセン ガッコウ ゲキシュウ	宮崎靖	1207
新戦場	シンセンジョウ	桜井忠温	1441
新選童話5年生	シンセンドウワゴネンセイ	小出正吾	96
人造繊維	シンゾウ センイ	隅田武彦	1147
新体制期の構想	シンタイセイキ ノコウソウ	津久井竜雄	771
新体制講話	シンタイセイキ コウワ	室伏高信	773
新体制と全体主義	シンタイセイトゼンタイ シュキ	安達巖	769
新体制とはどんなことか	シンタイセイトワドンナ コトカ	松山幸逸	772
新中国の大指導者汪精衛	シン チョウコク ノダイシトウシヤ オウ セイエイ	山中峯太郎	639
尽忠報国の精神	ジンチュウ ホウコク ノセイシン	近衛文麿	754
陣中漫画刻む軍靴	ジンチュウ マンガ キザム ゲンカ	坂本守弘	1199
陣中漫画・スケッチ壺風呂	ジンチュウ マンガ スケッチ カメプロ	三上卯之介	1201
死んで生きよ	シンドー イキヨ	武本喜代蔵	447
神典高天原	シンテン タカマガハラ	玉井孝三郎	437
神典附夜見 第4	シンテン ツクヨミ	玉井孝三郎	438
神典附夜見 第5	シンテン ツクヨミ	玉井孝三郎	439
新東亞建設を中心とせる帝国外交條約輯	シントウアケンセツオチュウシントセル テイコクガイコウ ショウヤクシュウ	東京行政学会	812
神道思想史	シントウ シソウシ	山田孝雄	436
臣道実践	シントウ ジッセン	小磯国昭	392
臣道実践と農村婦人の立場	シントウ ジッセント ノウソン フジン ノチハ	紀平正美	1159
新南方資源論	シン ナンホウ シゲンロン	経済統計研究所	730
新日本外史	シン ニホン ガイシ	菊池寛	450
神皇正統記	ジンノウ ショウトウキ	安里延	12
新農村の建設	シン ノウソン ノケンセツ	朝日新聞社	1156
新兵器	シンヘイキ	大熊武雄	1135
身辺雑話	シンペン ザツワ	宇垣一成	1375
新歐羅巴の誕生	シン ヨーロッパ ノタンジョウ	山本実彦	1539
ス 西瓜栽培の実際	スイカ サイバイ ノジッサイ	堀準爾	1175
随筆仰ぐ楠公	ズイヒツ アオグ ナンコウ	川嶋禾舟	652
数学茶話	スウガク サワ	吉岡修一郎	1065
数学遊戯考へ物	スウガク ユウキ カンガエモノ	柴山雄三郎	117
スターリン政権	スターリン セイケン	吉村柳里	768
スターリン治下のソ連邦	スターリン チカ ノソレンホウ	M. イヴォン	544
スラバヤ・パタピヤ沖海戦	スラバヤ ハタピヤオキ カイセン	大本営海軍報道部	957
セ 征夷と勤皇の武将	セイイトキンノウ ノブショウ	矢田挿雲	464
制海万里	セイカイバンリ	松島慶三	985

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
世紀の決戦	セイキノケッセン	伊藤金次郎	933
世紀の預言	セイキノヨケン	藤沢親雄	374
聖訓と国民	セイクントコクミン	亙理章三郎	433
星港攻略記	セイコウコウリヤクキ	筑紫二郎	1477
青少年学徒二賜ハリタル勅語謹解	セイショウネンガクニタマワリタルチョクゴキンカイ	三浦藤作	461
青少年南洋物語	セイショウネンナンヨウモノガタリ	田中青士	148
正常歩	セイジョウホ	大谷武一	1210
聖將山本元帥伝	セイショウヤマモトケンスイデン	秦賢助	719
征人	セイジン	桜井忠温	1300
聖戦	セイセン	田中正明	1472
聖戦五周年	セイセンゴシュウネン	大日本興亜同盟	923
聖戦忠話	セイセンチュウワ	小笠原長生	1406
聖戦美術	セイセンビジュツ	陸軍美術協会	1197
聖戦美術 第2輯	セイセンビジュツ	陸軍美術協会	1198
成層圏と亜成層圏の飛行	セイツウケントアセイツウケンノヒコウ	北川清一	1111
西天開教ビルマ獄中記	セイトンカイキョウビルマゴクチュウキ	永井行慈	1483
青年川原大尉	セインカワハラタイ	丸尾長顕	647
青年訓練参考書	セインクンレンサンコウショ	海軍省	1034
青年と日本精神	セイントニホンセイシン	川島益太郎	358
青年に檄す	セインニゲキス	アードルフ・ヒトラー	757
青年日露戦史	セインニチロセンシ	矢儀万喜多	992
青年に呼びかく	セインニヨビカク	熊谷辰治郎	412
青年のための修養	セインノタメノシュウヨウ	伏見韶望	427
青年の旗のまへに	セインノハタノマエニ	バルデウール・フォン・シーラッハ	536
青年の錬成と衛生	セインノレンセイトエイセイ	岡田道一	1075
青年は想ふ	セインヲオモウ	園田豊	287
政府公表集 昭和16年度	セイフコウヒョウシュウ		801
西方の忠臣	セイホウノチュウシン	平川虎臣	1347
征野千里	セイヤセンリ	谷口勝	1474
世界観の確立	セカイカンノカクリツ		395
世界潜水艦ものがたり	セカイセンスイカンモノガタリ	広瀬彦太	205
世界大戦を語る「ルーデンドルフ回想録」	セカイタイセンオカタルルーデンドルフカイソウロク	ルーデンドルフ	998
世界と日本	セカイトニホン	伊藤正徳	787
世界の海軍	セカイノカイガン	アサヒグラフ	1027
世界の空軍	セカイノクウガン	中原稔生	1055
世界の翼	セカイノツバサ	山本地栄	1061
世界の光・日本	セカイノヒカリニホン	大類伸	57
世界歴史の話	セカイレキシノハナシ	赤木健介	10
隻手に生きる	セキシニイキル	小川真吉	1409
赤道従軍	セキトウジュウガン	太田恒也	1402
石油	セキユ	大村一蔵	54
積乱雲	セキランウン	尾崎士郎	1280
斥候	セッコウ	高田修	1465
銭屋五兵衛	ゼンヤゴヘエ	永井柳太郎	1248
船員かく戦へり	センインカクタカエリ	日本海運報国団	1191
戦火	センカ	木村毅	1294
戦火の世界一周記	センカノセカイイツシュウキ	山田わか	1537
先遣隊	センケンタイ	徳永直	1326
戦国の名将	センゴクノメイショウ	吉田正子	268
戦国名将記徳川家康	センゴクメイショウキトクガワイヤス	野村政夫	1337
全国模範工場視察記	ゼンコクモハンコウジョウシサツキ	日本産業経済新聞社政経部	1098



書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
戦後はどうなるか	センゴ ワドウナルカ	小林一三	813
戦死	センシ	柴田賢次郎	1306
戦時慨言	センジ ガイケン	徳富猪一郎	367
戦時下に於ける国民の税法	センジカ ニ オケル コクミン ノ セイホウ	片岡政一	848
戦時下の経済生活	センジカ ノ ケイザイ セイカツ	賀屋興宣	822
戦時下の国民におくる近衛首相演説集	センジカ ノ コクミン ニ オクル コノエ シュウオウ エンゼツシュウ	岡十萬男	753
戦時下の食糧と体位	センジカ ノ ショクリョウト タイイ	井上兼雄	1073
戦時経済講話	センジ ケイザイ コウワ	高橋亀吉	828
戦時経済の実相	センジ ケイザイ ノ シツソウ	比佐友香	831
戦時結婚教程	センジ ケツコン キョウテイ	安井洋	853
戦時財政講話	センジ サイセイ コウワ	井藤半弥	816
戦時食餌訓	センジ ショクジクン	佐々一成	413
戦時女性訓	センジ ジョセイクン	菊池寛	411
戦時体制下の農村対策	センジ タイセイカ ノ ノウソウ タイサク	助川啓四郎	1163
戦時の嘘	センジ ノウソ	ポンソンビー	982
戦時婦女訓	センジ フジョクン	苦瓜恵三郎	422
戦車兵読本	センシャヘイトクホン	浅井寿平	1003
戦車旅団全滅	センシャ リョダん センメツ	マキシム・ホーソン	1570
戦車は進む	センシャ ワ ススム	ゴードン・ベツクルス	1140
前將軍退去	ゼンショウグン タイキョ	宇井無愁	1265
艦上日誌	センジョウ ニッシ	桜田常久	1442
戦時労務管理	センジ ロウム カンリ	桐原葆見	1088
戦陣訓本義	センジンクン ホンギ	井上哲次郎	872
前進する心	ゼンシンスル ココロ	ミルリー・ダンドロ	151
潜水艦	センスイカン	福田一郎	1133
戦線に母あり	センセン ニ ハハ アリ	中路ちか	1485
宣戦布告	センセン フコク	土岐愛作	1325
戦争・経済・生活	センソウ ケイザイ セイカツ	高木友三郎	827
戦争とからだ	センソウト カラダ	石津誠	19
戦争の知識	センソウ ノ チシキ	松平道雄	987
宣伝技術と歐洲大戦	センデン キジユツト オウシュウ タイセン	ハロルド・ラスウエル	995
戦闘	セントウ	大橋城	1195
戦歿将士陣中だより	センボツ ショウシ ジンチュウ タヨリ	東京日日新聞社	1547
殲滅戦	センメツセン	大場弥平	934
戦野に舞ふ	センヤ ニ マウ	宮操子	1524
戦友記	センユウキ	安田貞雄	1365
戦友に懇ふ	センユウ ニ ウッタウ	火野葦平	1382
ソ 総合基本図書目録 昭和14年度	ソウゴウ キホン トショ モクロク	巖松堂書店古典部	278
装甲巡洋艦	ソウコウ ジュンヨウカン	フランツ・シアウウエッカー	1558
創作集帰順	ソウサクシュウ キジユン	上田広	1271
創作集百姓魂	ソウサクシュウ ヒヤクシヨウ ダマシイ	荒木巍	1256
増産進軍	ゾウサン シンゲン	山崎英一	1536
増産の旅	ゾウサン ノ タビ	木村毅	1423
増産要訣甘藷の栽培法	ゾウサン ヨウケツ カンショ ノ サイハイホウ	大石俊雄	1170
桑樹栽培	ソウジュ サイハイ	岡部康之	1182
創造への培ひ	ソウゾウ エノ ツチカイ	隈部一雄	1079
創造の民・日本民族	ソウゾウ ノ タミ ニホン ミンゾク	豊沢豊雄	1080
壮丁皆泳読本	ソウテイ カイエイトクホン	大日本体育会	1211
総統ヒットラア	ソウトウ ヒットラア	黒田礼二	697
草莽寸心	ソウモウ スンシン	吉川英治	1387
草莽の臣高山彦九郎	ソウモウ ノ オミ タカヤマ ヒコクロウ	萩原進	669

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
祖国を護る人々	ソコ オ マモル ヒトヒト	軍事保護院	1431
外蒙古脱出記	ソモウコ ダツシュツキ	ピンバー	927
其の日の心得	ソノヒ ノ ココロエ	荷見秋次郎	1001
空翔ける神兵	ソラ カケル シンペイ	古川真治	1354
空と国	ソラ ト クニ	田辺平学	922
空の艦長	ソラ ノ カンチョウ	山岡荘八	248
空の軍神	ソラ ノ ガンシン	加藤正雄	643
空の少年兵	ソラ ノ ショウネンヘイ	倉町秋次	91
空の話題	ソラ ノ ワダイ	井原俊夫	1262
空ゆく少年	ソラ ユク ショウネン	岩本喜一	29
空征く御楯	ソラ ユク ミタテ	大河内敏夫	1276
ソ聯極東軍は何を狙っている？ 暴かれた赤軍公文書	ソレン キョウウケン ワナニ オ ネラツテイル アハカレタ セキケン コウブンショ	F. L. ミュドルハムメル	549
ソ聯報告	ソレン ホウコク	布施勝治	548
蘇聯邦大観	ソレンホウ タイカン	日蘇通信社	546
ソロモン海上決戦	ソロモン カイジョウ ケッセン	平出英夫	977
ソロモン海戦	ソロモン カイセン	丹羽文雄	181
ソロモン海戦従軍	ソロモン カイセン ジュウケン	清水進	1454
ソロモン戦記	ソロモン センキ	泉毅一	1395
尊皇の大義	ソノノウ タイギ		396
孫文の生涯と国民革命	ソンプン ノ ショウガイト コクミン カクメイ	河野密	668
大宇宙の旅	ダイウチュウ ノ タビ	J. H. ジーンズ	1067
大英帝国を支配する百家族	ダイエイ テイコク オ シハイスル ヒヤッカゾク	ギーゼレル・ウイジング	526
タイ王国	タイ オウコク	松井政平	511
対外國是樹立の急務	タイガイ コクセ シュリツ ノ キユウム	内田良平	751
大義	タイギ	杉本五郎	361
対空防衛空襲	タイクウ ホウエイ クウシュウ	竹村文祥	1053
大軍需廠滿洲国	ダイケンジュショウ マンシュウコク	高橋源一	483
第三十四回海軍記念日を迎へて	ダイサンジュウヨンカイ カイケン キネンビ オムカエテ	海軍省海軍軍事普及部	1037
第三戦線	ダイサン センセン	ヘルベルト・スクールラ	953
大衆維新史読本 上巻	タイシュウ イシンシトクホン	菊池寛	451
大将の少年時代	タイショウ ノ ショウネン シダイ	中田千畝	167
大将の母	タイショウ ノ ハハ	福田善念	703
大政翼賛運動提要	ダイセイ ヨクサン ウントウ テイヨウ		911
大戦外交読本	ダイセン ガイコウ トクホン	外務省情報部	792
大戦の詩	ダイセン ノ シ	中勸助	1236
大戦の鳥瞰図説世界大戦	ダイセン ノ チョウカン スセツ セカイ タイセン	J. F. ハラビン	975
大地の意志	ダイチ ノ イシ	伊地知進	1259
大東亜会議演説集	ダイトウア カイギ エンセツシュウ		889
大東亜海戦記海戦	ダイトウア カイセンキ カイセン	読売新聞社出版部	1543
大東亜少年軍	ダイトウア ショウネンケン	山中峯太郎	251
大東亜戦記	ダイトウア センキ	誠文堂新光社	954
大東亜戦史	ダイトウア センシ	堀田吉明	981
大東亜戦史比島作戦	ダイトウア センシ ヒトウ サクセン	読売新聞社出版部	994
大東亜戦争	ダイトウア センソウ	佐藤春夫	1230
大東亜戦争海軍戦記 第3輯	ダイトウア センソウ カイケン センキ	大本営海軍報道部	958
大東亜戦争海軍戦記 第4輯	ダイトウア センソウ カイケン センキ	大本営海軍報道部	959
大東亜戦争海戦史	ダイトウア センソウ カイセンシ	東京日日新聞社	924
大東亜戦争私感	ダイトウア センソウ シカン	武者小路実篤	1384
大東亜戦争傷痕軍人歌集御楯	ダイトウア センソウ ショウイ グンジン カシュウ ミタテ	佐佐木信綱 他	1228
大東亜戦争勝利の記録	ダイトウア センソウ ショウリ ノ キロク	原田杏太郎	974
大東亜戦争昭和十六年十二年八月	ダイトウア センソウ ショウワ ジュウロクネン ジュウニガツ ヨウカ	増永遥	983

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
大東亞戦争第一歌集	ダイトウア センソウ ダイイチ カシュウ	内藤 振策	1235
大東亞戦争とわれら	ダイトウア センソウト ワレラ		875
大東亞戦争と吾等の認識	ダイトウア センソウト ワレラ ノ ニンシキ	国分 晋也	880
大東亞戦争陸軍報道班員手記 従軍随想	ダイトウア センソウ リクガン ホウドウ ハンイン シュキ	文化奉公会	1513
大東亞戦争陸軍報道班員手記 ビルマ建設戦	ダイトウア センソウ リクガン ホウドウ ハンイン シュキ	文化奉公会	1514
大東亞戦争陸軍報道班員手記 マレー電撃戦	ダイトウア センソウ リクガン ホウドウ ハンイン シュキ	文化奉公会	1512
大東亞戦争陸軍戦記	ダイトウア センソウ リクワン センキ	航空文学会	1432
大東亞戦日誌 第1輯	ダイトウアセン ニッシ	岸田 信吉	939
大東亞戦日誌 第2輯	ダイトウアセン ニッシ	六芸社	997
大東亞地理読本	ダイトウア チリドクホン	大高 常彦 他	50
大東亞の聖戦	ダイトウア ノ セイセン	国民新聞社	881
大東郷	ダイトウコウ	小笠原 淳隆	672
大楠公	ダイナンコウ	大西 利夫	651
大南洋圏	ダイ ナンヨウケン	南洋協会	733
大南洋の全貌	ダイナンヨウ ノ センホウ	山田 毅一	736
第二次欧洲大戦の経済的影響	ダイニジ オウシュウ タイセン ノ ケイザイキ エイキョウ	勝田 貞次	821
第二次世界大戦事典	ダイニジ セカイ タイセン ジテン	中外商業新報社政治部	457
大日本海戦史談	ダイニホン カイセン シタン	三笠 保存会	1048
大日本皇道大要	ダイニホン コウトウ タイヨウ	高橋 雄治	434
大日本皇道大要	ダイニホン コウトウ タイヨウ	高橋 雄治	435
大日本国体物語	ダイニホン コクタイ モノガタリ	白井 勇	121
大日本戦史 第2巻	ダイニホン センシ	高柳 光寿	966
大日本戦史 第4巻	ダイニホン センシ	高柳 光寿	967
大日本戦史 第5巻	ダイニホン センシ	高柳 光寿	968
大日本戦史 第6巻	ダイニホン センシ	高柳 光寿	969
太平洋海軍問答	タイヘイヨウ カイクン モントウ	杉本 健	1040
太平洋海戦二万キロ	タイヘイヨウ カイセン ニマンキロ	三宅 俊夫	1526
太平洋航空路	タイヘイヨウ コウクウロ	北村 小松	1288
太平洋挺身隊	タイヘイヨウ テイシンタイ	福永 恭助	1351
太平洋島の解剖	タイヘイヨウトウ ノ カイホウ	佐藤 定勝	557
太平洋ひとめぐり	タイヘイヨウ ヒトメグリ	辻井 源三郎	1190
太平洋歴史物語	タイヘイヨウ レキシ モノガタリ	石原 時雄	20
太陽をかこむ子供たち	タイヨウ オ カコム コトモチ	川崎 大治	77
大陸	タイリク	村上 知行	1386
大陸合笑隊	タイリク ガッショウタイ	謝花 凡太郎	120
大陸経綸	タイリク ケイリン	白須 皓	359
大陸建設の人々	タイリク ケンセツ ノ ヒトビト	木村 毅	1424
大陸航路	タイリク コウロ	近藤 春雄	1246
大陸国策	タイリク コクサク	比佐 友香	843
大陸巡遊吟	タイリク ジュンユウギン	吉植 庄亮	1243
大陸戦史	タイリク センシ	陸軍省報道部	996
大陸に育つ	タイリク ニゾタツ	華北日本教育会	76
大陸の曙	タイリク ノ アケホノ	浅原 六朗	1254
大陸の青春	タイリク ノ セイシュン	福田 清人	1511
大陸の花嫁	タイリク ノ ハナヨメ	林 房雄	1342
体力章合格練習法	タイリョクショウ コウカク レンシュウホウ	上野 徳太郎	1074
第六十七回帝國議會ニ於ケル廣田外務大臣演説	ダイロクジュウナナカイ テイコク キギノ ニオケル ヒロガム ダイシン エンゼツ	外務省	791
高山彦九郎	タカヤマ ヒコクロウ	唐沢 道隆	149
高山彦九郎	タカヤマ ヒコクロウ	前田 晁	150
遅しき朝	タクマシキ アサ	一の瀬 直行	1260
遅しき内原	タクマシキ ウチハラ	伊藤 金次郎	1149

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
逞しき関東部隊	タカシキ カントウ ブタイ	新井紀一	1255
闘ふ火砲	タカウ カホウ	中村新太郎	1136
戦ふ教室	タカウ キョウシツ	岩城謙二	26
戦ふ国の子供	タカウ クニ ノ コトモ	松田いせ路	224
闘ふ航空母艦	タカウ コウクウ ボカン	牧島貞一	1517
闘ふ商船隊	タカウ ショウセンタイ	日本海運報国団普及課	1192
闘ふ少年	タカウ ショウネン	古川真治	215
闘ふ少年飛行兵	タカウ ショウネン ヒコウヘイ	南洋一郎	230
闘ふ少年部隊	タカウ ショウネン ブタイ	小沢滋	62
戦ふ新兵器	タカウ シンヘイキ	大森三平	56
戦ふ水雷戦隊	タカウ スイライ センタイ	日暮豊年	198
戦ふ青少年	タカウ セイショウネン	岩瀬正雄	27
戦ふ魂	タカウ タマシイ	沖邑良彦	1410
闘ふ翼	タカウ ツバサ	団野信夫	1476
戦ふ天使	タカウ テンシ	横沢千秋	1242
戦ふ日本海員	タカウ ニホン カイイン	関口好雄	1189
戦ふ日本の子供	タカウ ニホン ノ コトモ	中村又一	171
戦ふ日本の女性	タカウ ニホン ノ ジョセイ	樋上亮一	425
闘ふヒットラー	タカウ ヒットラー	菅井近男	698
戦ふ兵隊蟻	タカウ ヘイタイ アリ	与田準一	272
ダバオの父太田恭三郎	ダバオ ノ チチ オオタ キョウザブロウ	野村愛正	68
たましひをきたへる少国民の戦陣訓	タマシイ オ キタエル ショウコクミン ノ センジンクン	山田真雄	249
魂の外交	タマシイ ノ ガイコウ	本多熊太郎	810
玉葱・葱類栽培の実際	タマネギ ネギルイ サイハイ ノ ジッサイ	堀準爾	1176
擔架列車	タンカ レッシャ	伊豆徳蔵	1394
チ 小さな船長さん	チイサナ センチョウサン	横山隆一	266
力ある子	チカラ アルコ	宮脇紀雄	236
力を合はせて	チカラ オ アワセテ	上沢謙二	33
地球の生れるまで	チキユ ノ ウマレル マデ	松山基範	1069
畜産	チクサン	美川重夫 他	1183
千島	チシマ	吉尾なつ子	741
父なきあと	チチ ナキ アト	氏原大作	38
唄られし花	チヌラレシ ハナ	鈴木英夫	1311
千葉周作遺稿	チハ シュウサク イコウ	千葉周作	1212
地平線を行く	チヘイセン オ ユク	浅見淵	1390
萬歳	チャイコウ	岩崎栄	1263
中アジアの風雲	チュウ アジア ノ フウウン	内藤智秀	468
中華民国国立新民学院便覽	チュウカ シンコク コクリツ シンミン ガクイン ヘンラン		860
中国文明史物語	チュウゴク ブンメイシ モノガタリ	大林重信	53
忠魂義膽元寇皇国之偉傑竹崎季長公伝	チュウコン キタン ゲンコウ コウコク ノ イケウ タカサキ スエナガ コウデン	広田哲堂	670
中支風土記	チュウシ フトキ	高井貞二	482
忠臣蔵	チュウシンクラ	菊池寛	86
中等日本国体読本	チュウトウ ニホン コクタイ トクホン	里見岸雄	394
忠勇列伝 第4巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	603
忠勇列伝 第5巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	604
忠勇列伝 第6巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	605
忠勇列伝 第7巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	606
忠勇列伝 第8巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	607
忠勇列伝 第9巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	608
忠勇列伝 第10巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	609
忠勇列伝 第11巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	610

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
忠勇列伝 第12巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	611
忠勇列伝 第13巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	612
忠勇列伝 第14巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	613
忠勇列伝 第15巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	614
忠勇列伝 第16巻	チュウユウ レツデン	忠勇顕彰会	615
忠霊塔図案	チュウレイトウ スアン	朝日新聞社アサヒグラフ	1104
忠烈美譚輝く肉弾	チュウレツ ビタン カガヤク ニクダン	長沼依山	1486
長期戦必勝	チョウキセン ヒツショウ	池崎忠孝	931
長駆強行五百軒	チョウク キョウコウ コヒヤツキロメートル	西田稔	1491
長江デルタ	チョウコウ デルタ	多田裕計	1317
諜報記	チョウホウキ	石光真清	1393
徴用日記	チョウヨウ ニッキ	大石善次	1400
沈黙の戦士	チンモク ノ センシ	小松清	1436
ツ 綴方子供風土記	ツズリカタ コトモ フドキ	坪田譲二	157
土と戦ふ	ツチ ト タカウ	菅野正男	1417
土と兵隊	ツチ ト ヘイタイ	火野葦平	1506
土より鉄へ	ツチ ヨリ テツ エ	大西藤米治	1404
翼の門	ツバサ ノ モン	山田浩	1368
燕たち	ツバメたち	石森延男	22
ツバメノオハナシ	ツバメ ノ オハナシ	武田雪夫	142
テ 帝国及列国の陸軍 昭和8年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1015
帝国及列国の陸軍 昭和9年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1016
帝国及列国の陸軍 昭和10年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1017
帝国及列国の陸軍 昭和11年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1018
帝国及列国の陸軍 昭和12年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1019
帝国及列国の陸軍 昭和13年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1020
帝国及列国の陸軍 昭和14年版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	1021
帝国及列国の陸軍 昭和15年度版	テイコク オヨビ レッコク ノ リクゲン	陸軍省	928
帝国の外交と大東亜共栄圏	テイコク ノ ガイコウト ダイトウア キョウエイケン	鹿島守之助	790
帝国之前途	テイコク ノ セント	大谷光瑞	285
泥濘	ダイネイ	佐藤親次郎	1303
泥濘二百八十里	ダイネイ ニヒヤクハチジュウリ	前山賢二	1516
定本愛国百人一首解説	テイホン アイコク ヒヤクニン イッシュ カイセツ	日本文学報国会	1239
定本国民座右銘	テイホン コクミン サユウ ノ メイ	日本文学報国会	423
鐵	テツ	中村武志	1333
鉄牛と荒鷲	テツギユト アラウシ	同盟通信社	1143
鉄血陸戦隊	テツケツ リクセンタイ	中満義親	1487
鉄道部隊	テツドウ フタイ	上田広	35
鉄砲伝来	テツポウ デンライ	小笠原秀晃	1278
鉄路の少年	テツロ ノ ショウネン	高野てつじ	137
天鬼將軍	テンキ ショウゲン	徳川夢声	159
天祖高天原御神蹟考	テンソ タカマガハラゴシンセキ コウ	山口真臣	445
天兵に敵なし	テンペイニ テキ ナシ	平泉澄	372
ト ドイツ愛国物語	ドイツ アイコク モノガタリ	池田宣政	18
独逸軍神ブリイン少佐	ドイツ ゲンシン プリン ショウサ	浜野修	706
獨逸国防軍	ドイツ コクホウケン	ヘルバート・ロジンスキー	929
独逸国防漫画傑作集	ドイツ コクホウ マンガ ケツサクシュウ	中西賢三	1200
独逸国民と音楽生活	ドイツ コクミン ト オンガク セイカツ	津川主一	1206
獨逸事情早わかり 1942年版	ドイツ ジジョウ ハヤワカリ	池田慶四郎	532
独逸戦史	ドイツ センシ	亜細亜画報社	930
ドイツ潜水艦長の手記	ドイツ センスイ カンチョウ ノ シュキ	M. ヴアレンティネル	1563

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
獨逸の人間	ドイツテキ ニンゲン	ゲオルク・ブランデス	561
獨逸読本	ドイツドクホン	外務省情報部	533
ドイツの食糧対策	ドイツノシヨクリヨウ タイサク	ヘルマン・フリッシュ	1167
ドイツの新資材	ドイツノシン シザイ	カール・ドルン	1093
獨逸の砂	ドイツノスナ	青山一郎	530
ドイツの青年宿泊所に就て	ドイツノセイン シュクハクシヨ ニツテ	南大路謙一	866
獨逸の文化政策	ドイツノブンカ セイサク	山本浩	852
ドイツ防空・科学・国民生活	ドイツホウクウ カガク コクミン セイカツ	田辺平学	537
ドイツ民族	ドイツミンゾク	アントン・オーホルン	1556
東亞新秩序の建設と滿洲国經營論	トウア シン チツシヨ ノ ケンセツト マンシュウコク ケイエイロン	東一朗	471
東亞地政学序説	トウア チセイカク ショセツ	米倉二郎	766
東亞の曙	トウア ノ アケホノ	福田宗兎	210
東亞の理想	トウア ノ リソウ	下村海南	1378
東亞ブロック読本	トウア ブロックドクホン	大阪毎日新聞社	467
桃園記	トウエンキ	玉井政雄	1318
灯火管制指針	トウカ カンセイ シシン	川上和吉 他	1051
東郷平八郎	トウゴウ ヘイハチロウ	田中周二	162
東郷平八郎	トウゴウ ヘイハチロウ	エドウィン・A・フォーク	673
東郷平八郎	トウゴウ ヘイハチロウ	山中峯太郎	161
鬪魂	トウコン	くろがね会	1429
鬪魂	トウコン	田中栄次	1471
鬪魂録	トウコンロク	尾崎士郎	1377
東條首相声明録	トウジョウ シュシヨウ セイメイロク	山中峯太郎	755
銅像出征	トウゾウ シュツセイ	川島順平	1285
灯台の知識	トウダイ ノ チシキ	藤川洋	1103
洞庭湖	トウテイコ	柴田賢次郎	1307
尊い参謀の宮さま	トウトイ サンボウ ノ ミヤサマ	渡辺善房	275
尊い日本の女性	トウトイ ニホン ノ ジョセイ	中野八十八	420
東部軍軍医部指導空襲下の救護法	トウブケン グンイブ シドウ クウシュウカ ノ キュウゴホフ	東京都青少年団	1000
道府縣国民精神總動員實施状況	トウフケン コクミン セイシン ソウドウイン ジツシ ジョウキョウ	文部省	919
稻米増産の方策	トウマイゾウサン ノ ホウサク	日本評論社	1172
東宮鉄男伝	トウミヤ カネオ テン	東宮鉄男	671
東洋のふるさと	トウヨウ ノ フルサト	萱原信雄	355
東洋の満月	トウヨウ ノ マンゲツ	林房雄	1343
東洋文化研究会時局講演会講演集 1	トウヨウブンカ ケンキョウカイ ジキョク コウエンカイ コウエンシュウ		892
童話教室5年生	トウワ キョウシツゴネンセイ	梅田祐一	39
童話ドイツ人形	トウワドイツ ニンキョウ	土家由岐雄	155
時ぞ待たるる	トキゾ マタルル	坂本浩	1299
獨戦車猛進	ドクセンシャ モウシン	ボルヘルト	1567
特派員決死撮影支那事変写真帖	トクハイン ケツシ サツエイ シナ ジヘン シヤシンチョウ	読売新聞社	993
特別攻撃隊軍神岩佐中佐物語	トクベツコウゲキタイグンシン イワサ チュウサ モノガタリ	村田亨	31
都市覆滅団	トシ フクメツダン	野村胡堂	186
図書時報 第1輯	トショ ジホウ		279
図書時報 第2輯	トショ ジホウ		280
図書時報 第3輯	トショ ジホウ		281
図書時報 第4輯	トショ ジホウ		282
図書時報 第5輯	トショ ジホウ		283
図書時報 第6輯	トショ ジホウ		284
怒濤	ドトウ	フリードリツヒ・グリーゼ	1557
隣組魂	トナリグミダマシイ	山本初太郎	785
隣組読本	トナリグミドクホン	片岡純治	781

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
隣組読本	トナリグミトクホン	熊谷次郎	782
隣組と常会	トナリグミトジョウカイ	鈴木嘉一	783
凶南挺進軍	トナンテイシンゲン	滝田憲次	1466
飛ばぬ荒鷲実戦手記	トバヌアラワシジッセンシュキ	岡地義道	1408
豊臣秀吉成吉思汗	トヨミヒデヨシジンギスカン	白井喬二	164
\$の国アメリカ	ドルノクニアメリカ	芝染太郎	552
ナ 中江藤樹孔子	ナカエトウジュコウシ	白井喬二	174
長崎丸船長	ナガサキマルセンチョウ	耶止説夫	1534
茄子栽培の実際	ナスサイバイノジッサイ	堀準爾	1177
謎の機械化兵団	ナヅノキカイヘイダン	山中峯太郎	252
ナチス厚生團(KdF)	ナチスコウセイダン	権田保之助	851
ナチス思想論	ナチスシソウロン	山本幹夫	763
ナチス独逸を動かす人々	ナチスドイツオウゴカスヒトビト	百々巳之助	625
ナチス独逸の建設者	ナチスドイツノケンセツシャ	E・G・E・ロレンツ	626
ナチス獨逸の防空	ナチスドイツノホウクウ	浜田稔	1059
ナチスの青年運動	ナチスノセイネンウントウ	近藤春雄	864
ナチとは何か	ナチトワナニカ	アドルフ・ヒトラー	762
ナルヴィク	ナルビク	クルト・マアレク	1568
南海の日章旗	ナンカイノニッショウキ	津村敏行	1479
南海の隼	ナンカイノハヤブサ	里木悦郎	108
南海封鎖	ナンカイフウサ	津村敏行	1480
楠公ヲ語ル	ナンコウオカタル	林弥三吉	691
南支仏印風土記	ナンシフツインフドキ	長沼依山	169
南進政策の再認識	ナンシンセイサクノサイニンシキ	飯沢章治	834
南進第一歩	ナンシンダイイッポ	山田忍三	737
南進日本	ナンシンニホン	茂野幽考	869
南進の旗	ナンシンノハタ	矢木沢健	1364
南方移民村	ナンボウイミンムラ	浜田隼雄	1339
南方共栄圏とその性格	ナンボウキョウエイケントソノセイカク	早坂義雄	842
南方圏の資源 1	ナンボウケンノシケン	小林碧	734
南方圏の人々	ナンボウケンノヒトビト	北村宗之助	1421
南方読本	ナンボウトクホン	台湾南方協会	731
南方のうた	ナンボウノウタ	柴田錬三郎	1308
南方の国めぐり	ナンボウノクニメグリ	武富邦茂	144
南方の軍政	ナンボウノケンセイ	竹田光次	955
南方雄飛案内	ナンボウユウヒアンナイ	田原春次	732
南方要塞	ナンボウヨウサイ	火野葦平	1507
南溟	ナンメイ	森三千代	1362
南洋の常識	ナンヨウノジョウシキ	神戸商工会議所	506
二 虹の工場	ニジノコウジヨウ	獅子文六	113
虹の出帆	ニジノシュツパン	土家由岐雄	156
西の第一線	ニシノダイイッセン	柴田賢一	1451
日米英決戦青年よ起て	ニチベイエイケッセンセイネンヨタテ	秦賢助	900
日米英大決戦物語	ニチベイエイダイケッセンモノガタリ	和田政雄	274
日米戦はゞ	ニチベイタカワハ	池崎忠孝	932
日米短艇競漕	ニチベイタンテイキョウソウ	梶野正義	71
日滿華興亜団体会合記録	ニチマンカコウアダンタイカイゴウキロク		890
日輪兵舎	ニチリンヘイシャ	福田清人	1349
日露樺太外交戦	ニチロカラフトガイコウセン	太田三郎	789
日露戦役海軍写真帖	ニチロセンエキカイグンシャシンチョウ	海軍省	938
日露戦役写真帖 1	ニチロセンエキシャシンチョウ	大本営写真班	960

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
日露戦役写真帖 2	ニチロ センエキ シャシンチョウ	大本営写真班	961
日露戦役写真帖 3	ニチロ センエキ シャシンチョウ	大本営写真班	962
日露戦役写真帖 4	ニチロ センエキ シャシンチョウ	大本営写真班	963
日露戦役写真帖 5	ニチロ センエキ シャシンチョウ	大本営写真班	964
日露戦役写真帖 6	ニチロ センエキ シャシンチョウ	大本営写真班	965
日露戦役と大山、兒玉	ニチロ センエキ トオオヤマ コダマ	田中巖	641
日記より観たる乃木將軍	ニッキ ヨリ ミタル ノギ ショウゲン	川崎紫山	685
日支事変と次に来るもの	ニッシ ジヘント ツギ ニクル モノ	武藤貞一	905
日支政治経済読本	ニッシ セイジ ケイザイトクホン	大阪毎日新聞社	819
日章旗南方に翻へり	ニッショウキ ナンホウ ニヒルガエリ	南平八郎	991
日清戦争と陸奥外交	ニッシン センソウト ムツ ガイコウ	深谷博治	808
新田義貞	ニッタ ヨシサダ	池田宣政	183
二宮忠八伝	ニミヤ チュウハチ テン	関猛	678
日本愛国唱歌集	ニホン アイコク ショウカシュウ	小松耕輔	100
日本仇討物語 上	ニホン アダウチ モノガタリ	直木三十五	1330
日本を知れ	ニホン オシレ	徳富猪一郎	368
日本及び日本人のために	ニホン オヨビ ニホンジン ノ タメニ	水野武夫	1383
日本海員魂	ニホン カインダマシ	大沢卯三郎	648
日本海軍航空隊	ニホン カイケン コウクウタイ	植松尊慶	1031
日本海軍始	ニホン カイケン ハジメ	邦枝完二	1297
日本外交史話	ニホン ガイコウ シワ	京口元吉	799
日本科学英雄伝海国兵談	ニホン カガク エイユテン カイコク ヘイタン	貴司山治	88
日本建国物語	ニホン ケンコク モノガタリ	菊池寛	87
日本航空の驚異	ニホン コウクウ ノ キョウイ	永松浅造 他	1120
日本航空発達史	ニホン コウクウ ハツタツシ	竹内正虎	1117
日本語の世界化	ニホンゴ ノ セカイカ	石黒修	1215
日本重工業読本	ニホン ジュウコウキョウ トクホン	小島精一	1090
日本出征学生の手紙	ニホン シュツセイ ガクセイ ノ テガミ	革新社	1546
日本新少年団	ニホン シン ショウネンダン	牧野靖史	865
日本人の海外発展	ニホンジン ノ カイガイ ハツテン	村上莞爾	243
日本人の死	ニホンジン ノ シ	亀井勝一郎	564
日本人の本領	ニホンジン ノ ホンリョウ	伏見韶望	428
日本精神と新聞	ニホン セイシント シンブン	刀祢館正雄	369
日本精神に還れ	ニホン セイシン ニ カエレ	白須皓	360
日本精神発揚講演集	ニホン セイシン ハツヨウ コウエンシュウ	瀬尾芳夫	882
日本的人間	ニホンテキ ニンゲン	山中峯太郎	380
日本刀	ニホントウ	武藤貞一	906
日本と携へて	ニホン ト タス サエテ	汪精衛	752
日本の偉人 第2輯	ニホン ノ イジン	奈良島知堂	172
日本の海軍	ニホン ノ カイケン	小山武	102
日本の外交	ニホン ノ ガイコウ	伊藤述史	786
日本の経済はどうなるか	ニホン ノ ケイザイ ワドウナルカ	東京日日新聞社経済部	830
日本の決意	ニホン ノ ケツイ	細井肇	377
日本の騷	ニホン ノ シツケ	武田勤治	418
日本の臣道・アメリカの国民性	ニホン ノ シンドウ アメリカ ノ コクミンセイ	和辻哲郎	382
日本の新方向	ニホン ノ シンホウコウ	加藤一夫	354
日本の前進	ニホン ノ ゼンシン	永田秀次郎	747
日本の翼	ニホン ノ ツバサ	中村新太郎	170
日本の船	ニホン ノ フネ	住田正一	125
日本の方向	ニホン ノ ホウコウ	馬淵逸雄	903
日本発明発見物語	ニホン ハツメイ ハツケン モノガタリ	豊沢豊雄	1081



書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
日本武将物語	ニホン ブシウ モノガタリ	大木雄二	47
日本婦道の教育	ニホン フドウ ノ キョウイク	平田華蔵	426
日本兵ここにあり	ニホンヘイ ココニアリ	上沢謙二	34
二本松少年隊秘話	ニホンマツ ショウネンタイ ヒワ	佐藤利雄	1445
日本民族の新目標	ニホン ミンゾク ノ シンモクヒョウ	国際思想研究所	393
日本民族の力	ニホン ミンゾク ノ チカラ	田中寛一	1070
日本豫言	ニホン ヨゲン	室伏高信	748
日本論	ニホンロン	戴天仇	362
入営読本	ニュウエイドクホン	小原正忠	1007
人間即家国の説	ニンゲン スナワチ カクノセツ	西晋一郎	399
人間東湖先生	ニンゲントウコ センセイ	薄田斬雲	375
人間ヒットラー物語	ニンゲン ヒットラー モノガタリ	ワード・プライス	700
又 布引丸	ヌビキマル	木村毅	1295
ネ 津路を征く	ネイロ オユク	阪上安太郎	1439
熱帯圏	ネツタイケン	中河与一	1332
ネール自叙伝 上	ネール シジヨデン	ジャワハルラル・ネール	680
ノ 農士道	ノウシドウ	菅原兵治	1153
農村現地報告	ノウソン ケンチ ホウコク	有馬頼寧	1157
農村青年に与ふ	ノウソン セイネン ニアタウ	下位春吉	1162
農村青年報告 第1集	ノウソン セイネン ホウコク	信濃毎日新聞社	1160
農村青年報告 第2集	ノウソン セイネン ホウコク	信濃毎日新聞社	1161
農人乃木	ノウニン ノキ	木村毅	686
農民魂	ノウミン ダマシイ	小野武夫	1151
乃木	ノキ	スタンレー・ウォシュバン	684
乃木静子	ノキ シズコ	宿利重一	681
乃木將軍	ノキ ショウケン	木村毅	1296
乃木將軍詩歌物語	ノキ ショウケン シカ モノガタリ	高須芳次郎	1232
乃木將軍残る面影	ノキ ショウケン ノコル オモカゲ	岩田九郎	683
乃木大將 1	ノキ タイショウ	東岩美	682
乃木大將と孝道	ノキ タイショウ ト コウドウ	渡部求	690
乃木希典	ノキ マレスケ	宿利重一	687
乃木希典	ノキ マレスケ	山中峯太郎	188
ノモンハン実戦記	ノモンハン シツセンキ	樋口紅陽	1503
ノモンハン実戦記 続	ノモンハン シツセンキ	樋口紅陽	1504
ノ口高地	ノコウチ	草葉栄	1425
ハ 葉隠の哲人山本常朝	ハガクレ ノ テツジン ヤマト ツネトモ	川上清吉	357
葉隠武士道	ハガクレ ブシドウ	松波治郎	406
白衣の兵隊	ハクイ ノ ヘイタイ	竹井竜治	1315
爆撃	ハクゲキ	野口昂	1058
爆撃機出動	ハクゲキキ シュツドウ	金谷恭三	1415
伯爵山本權兵衛伝 巻上	ハクシヤク ヤマト ゴンペイ デン	故伯爵山本海軍大將伝記編集会	722
伯爵山本權兵衛伝 巻下	ハクシヤク ヤマト ゴンペイ デン	故伯爵山本海軍大將伝記編集会	723
漠北と南海	ハクホクト ナンカイ	松田寿男	469
薄暮攻撃	ハクホ コウゲキ	松村益二	1356
幕末愛国歌	ハクマツ アイコカ	川田順	1222
幕末勤王史	ハクマツ キンノウシ	高橋茂	455
働く教へ子への手紙	ハタラク オシエコ エノ テガミ	松永健哉	1548
働く人	ハタラク ヒト	中村憲	1096
発火した欧洲	ハッカシタ オウシュウ	パーナード・ニューマン	525
発明と工業の日本	ハツメイ ト コウキョウ ノ ニホン	大河内正敏	48
母ごころ	ハハ ゴコロ	村上寛	1359

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
母と戦争	ハハト センソウ	本堂英吉	1355
母と娘の教養	ハハト ムスメ ノ キョウヨウ	長義正	419
母の愛行	ハハ ノ アイコウ	村岡花子 他	1530
母の従軍	ハハ ノ ジュウゲン	岩井節子	1397
母の錬成	ハハ ノ レンセイ	岩松五良	408
肚でやれ	ハラ デ ヤレ	品川義介	414
肚でやれ	ハラ デ ヤレ	品川義介	415
バルカン戦記	バルカン センキ	ペーター・アルグス	1561
バルシャガル草原	バルシャガル ソウケン	高島正雄	1464
パレスチナに於ける英国の恐怖政治	パレスチナ ニ オケル エイコク ノ キョウフ セイジ	ゲルト・ヴァインシュ	528
布哇	ハワイ	芳賀雄	559
ハワイ・マレー沖海戦	ハワイ マレーオキ カイセン	山崎謙太	1367
パンポン高地	パンポン コウチ	山本和夫	255
萬里の秋	パンリ ノ アキ	岩野喜久代	1398
ヒ 日出づる国	ヒ イスル クニ	沼田利三郎	184
日出づる国の子	ヒ イスル クニ ノ コ	山中峯太郎	253
光ある道	ヒカリ アル ミチ	森英夫	1361
光と愛の戦士	ヒカリ ト アイ ノ センシ	竹山道雄	145
光と生物	ヒカリ ト セイブツ	藤浪剛一	1066
光に立つ子	ヒカリ ニ タツ コ	後藤樞根	98
ヒカウキ	ヒコウキ	小川菊松	59
飛行機	ヒコウキ	西原勝	178
飛行機読本	ヒコウキ トクホン	松浦四郎	1126
飛行機の驚異	ヒコウキ ノ キョウイ	島津久英	118
飛行機の知識	ヒコウキ ノ チシキ	佐波次郎	1115
飛行機の話	ヒコウキ ノ ハナシ	岡本哲史	1108
飛行機の歴史	ヒコウキ ノ レキシ	南波辰夫	1121
美談教室 二年生	ビダン キョウシツ	水谷まさる	237
美談教室 三年生	ビダン キョウシツ	水谷まさる	238
美談教室 四年生	ビダン キョウシツ	水谷まさる	239
必勝増産戦	ヒツショウ ゾウサンセン	労力新聞編集部	1102
ヒットラー	ヒットラー	池田宣政	206
ヒットラーの横顔	ヒットラー ノ ヨコガオ	正富汪洋	701
ヒットラーの言葉	ヒットラー ノ コトバ	西村隆三郎	699
比島戦記	ヒトウ センキ	比島派遣軍報道部	976
ヒトラー 総統演説集	ヒトラー ソウトウ エンセツシュウ	ヒトラー	758
ヒトラーとその運動	ヒトラー ト ソノ ウントウ	セオドル・アベル	774
一人一刀	ヒトリ イットウ	武富邦茂	1204
火の赤十字	ヒ ノ セキジュウジ	松坂忠則	1520
日の丸船	ヒノマルセン	岸井紫浪	1457
日の丸の下に	ヒノマル ノ モト ニ	武田雪夫	143
悲風千里	ヒフウ センリ	尾崎士郎	1412
非武装艦隊	ヒブソウ カンタイ	那珂良二	1331
白衣魂	ビヤクイ ダマシイ	古屋糸子	1241
白夜の海戦	ビヤクヤ ノ カイセン	F. O. ブッシュ	1565
白虎隊とその教育	ビヤッコタイ ト ソノ キョウイク	大久保竜	402
白虎部隊	ビヤッコ ブタイ	秦賢助	1500
病院船	ビョウインセン	大岳康子	1403
縹渺	ヒョウビョウ	小倉竜男	1411
平野国臣	ヒラノ クニオミ	大坪草二郎	1277
ひろがる雲	ヒロガル クモ	石森延男	23

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
日は昇る	ヒワノホル	相馬御風	134
フ ファンスターの母	ファシスタノハハ	マリア・ルイザ・フィウミ	901
フィッシュミール読本	フィッシュミールトクホン	清水淳三	1187
フィリッピン	フィリッピン	松下正寿	519
フィリッピン読本	フィリッピントクホン	奥間徳一	514
フィリッピン物語	フィリッピンモガタリ	宮下正美	235
比島絵だより	フィリピンエダヨリ	滝田要吉	139
封鎖五千海里	フウサゴセンカイリ	佐藤光貞	1447
風洞の話	フウドウノハナシ	村上勇次郎	1127
フオン・ヒンデンブルグ元帥	フオンヒンデンブルグケンスイ	安達堅造	702
武教に生きた山鹿素行	ブキョウニイキタヤマカソコウ	寺島莊二	261
福山航空兵大尉	フクヤマコウクウヘイタイ	野口昂	704
藤田小四郎	フジタコシロウ	西村文則	705
藤田東湖	フジタトウコ	肥後和男	376
武士道読本	ブシドウトクホン	武士道学会	405
武人の典型飯塚部隊長の学生時代	ブジンノテンケイイイズカフタイチョウノガクセイジダイ	山下邦雄	632
婦人必携	ブジンヒツケイ	本堂英吉	902
豚の病気とその予防法	ブタノビョウキトソノヨホウホウ	石井富士雄	1184
物価問題と国民生活	ブツカモンダイトコクミンセイカツ	河上文太郎	847
物価は今後どうなるか	ブツカワコンゴトウナルカ	岩崎松義	846
復興亜細亜の諸問題	フッコウアシアノショモンダイ	大川周明	788
佛領印度支那	フツリョウインドシナ	南方産業調査会	509
佛領印度支那事情	フツリョウインドシナジジョウ	博文館編集局	510
武道流祖伝	ブドウリュウソデン	鷲尾雨工	1373
船と航海老船長の話	フネトコウカイロウセンチョウノハナシ	小門和之助	97
吹雪の中の兵隊	フブキノナカノヘイタイ	関波啓悦	1461
不滅の戦果	フメツノセンカ	大平秀雄	936
文化と政治	ブンカトセイジ	津久井竜雄	1381
文芸銃後運動講演集	ブンゲイジュウゴウンドウコウエンシュウ	文芸家協会	1219
へ 米英艦隊撃滅	ベイエイカンタイゲキメツ	平出英夫	978
米英東亜侵略史	ベイエイトウアシンリヤクシ	大川周明	835
兵營の記録	ヘイエイノキロク	権藤実	1438
兵器	ヘイキ	古河幸雄	1139
米機来らば	ベイキキトラバ	海野十三	43
兵器読本	ヘイキトクホン	青木保	1134
米国外交上の諸主義	ベイコクガイクウジョウノショシュキ	立作太郎	804
米国の参戦	ベイコクノサンセン	シムス	952
米国の正体	ベイコクノショウタイ	富永謙吾	553
米国の対日動向を探る	ベイコクノタイニチドウコウオサグル	橋本徹馬	805
米国の太平洋作戦	ベイコクノタイヘイヨウサクセン	花田鉄太郎	972
米国の野望を撃つ	ベイコクノヤホウオウツ	吉田三郎	555
兵隊先生	ヘイタイセンセイ	森川賢司	1363
兵隊とともに	ヘイタイトトモニ	栗林農夫	1426
兵隊と豹	ヘイタイトヒョウ	成岡正久	173
兵隊について	ヘイタイニツイテ	火野葦平	1508
兵隊の撮った戦線写真報告	ヘイタイノトッタセンセンシャシンホウコク	アサヒカメラ	1202
兵站到戦ふ	ヘイタンニタカウ	北出純雄	1419
兵とその家族	ヘイトソノカザク	関田生吉	1314
別格官幣社物語	ベツカクカンペイシャモガタリ	新妻伊都子	443
伯林奪取	ベルリンダツシュ	ゲツベルス	777
ベンガル湾の巖牢	ベンガルワンノガンロウ	南洋一郎	231

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
ペンで征く	ペンデユク	海野十三	1399
ペンの従軍	ペンノジュウゲン	根津菊治郎	1493
ホ 防空科学の常識	ボウクウ カガクノジョウシキ	若杉吉五郎 他	1062
防空監視哨記	ボウクウ カンシ ショウキ	野沢孝作	1495
冒険小説密林の烽火	ボウケン ショウセツ ミツリン ノノロシ	金井正	1283
砲車	ホウシャ	長谷川素逝	1240
北條時宗	ホウジョウトキムネ	伊藤佐喜雄	217
北條時宗	ホウジョウトキムネ	貴司山治	218
北條時宗忽必烈	ホウジョウトキムネ フビライ	白井喬二	219
防諜劇名作選	ボウチョウゲキ メイサクセン	三谷節次	1251
防諜読本	ボウチョウドクホン	高橋邦太郎	910
報道戦線	ホウドウ センセン	馬淵逸雄	988
防毒救護毒瓦斯の知識	ボウドク キュウゴトクガス ノチシキ	竹村文祥	999
暴風の島	ボウフウ ノシマ	小倉卯之助	515
暴風の島	ボウフウ ノシマ	小倉卯之助	740
北岸部隊	ホクガン ブタイ	林芙美子	1501
北支戦線赤柴部隊分隊長の手記	ホクシ センセン アカシバ ブタイ ブンタイチョウ ノシユキ	棟田博	1529
僕の戦場日記	ボク ノ センジョウ ニッキ	赤川武助	9
僕の兵器学	ボク ノ ヘイキガク	福永恭助	212
僕の木船見学	ボク ノ モクセン ケンガク	小泉紫郎	95
僕の木造船日記	ボク ノ モクゾウセン ニッキ	芳谷勝	269
北辺の防人	ホクヘン ノ サキモリ	永松浅造	618
北洋	ホクヨウ	佐藤光貞	1448
僕等の開墾地	ボクラ ノ カイコンチ	中田秀夫	168
僕らの航空読本	ボクラ ノ コウクウドクホン	古川真治	216
僕らの戦場	ボクラ ノ センジョウ	松永健哉	225
ぼくらの大東亜戦争 その1	ボクラ ノ ダイトウア センソウ	藤井隆章	213
僕らの翼	ボクラ ノ ツバサ	小野春雄	65
僕らは海の子	ボクラ ワウミ ノコ	原種道	194
僕等は国の子	ボクラ ワクニ ノコ	後藤樞根	99
僕は原子である	ボク ワケンシ デ アル	原田三夫	197
星と兵隊	ホシト ヘイタイ	原口氏雄	1068
星の生徒	ホシ ノ セイト	山中峯太郎	254
母心随想	ホシンズイソウ	村岡花子	1385
ホセ・リサール伝	ホセリサル デン	花野富蔵	727
北海に叫ぶ	ホッカイニサケブ	村上元三	1358
北海の鷹	ホッカイノトカ	大木直太郎	93
譽の家に	ホマレノイエニ	宮沢英心	904
ホロンバイルの荒鷲	ホロンバイルノアラワシ	入江徳郎	1396
マ 負けない少年	マケナイショウネン	朝日壮吉	13
真直ぐに行け	マツグニユケ	中野正剛	756
学べ！独逸国民生活	マナベドイツコクミンセイカツ	森崎善一	540
間宮林蔵	マミヤリンゾウ	和田政雄	227
マライの健ちゃん	マライノケンチャン	金子光晴	75
マレー沖海戦	マレーオキカイセン	堀尾勉	3
馬來半島の経済事情	マレーハントウノケイザイジジョウ	神戸商工会議所	507
マレ蘭印紀行	マレーランインキコウ	金子光晴	1416
滿支紀行和平來々	マンシキコウワヘイライライ	鷲尾よし子	738
滿洲移住読本	マンシュウイジュウトクホン	三浦悦郎	844
滿洲開拓年鑑 康德7年版(昭和15年)	マンシュウカイタクネンカン		489
滿洲開拓の父東宮大佐伝	マンシュウカイタクノチチトウミヤタイサデン	長沼依山	163

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
満洲建国の真意義	マンシュウ ケンコク ノ シンイキ		490
満洲建設勤労奉仕隊漫画現地報告	マンシュウ ケンセツ キンロウ ホウシタイ マンガ ケンチ ホウコク	阪本牙城	480
満洲国大系 第12輯	マンシュウコク タイケイ		491
満洲国大系 第13輯	マンシュウコク タイケイ		492
満洲国大系 第14輯	マンシュウコク タイケイ		493
満洲国大系 第20輯	マンシュウコク タイケイ		494
満洲国大系 第21輯	マンシュウコク タイケイ		495
満洲国大系 第23輯	マンシュウコク タイケイ		496
満洲国大系 第24輯	マンシュウコク タイケイ		497
満洲国大系 第25輯	マンシュウコク タイケイ		498
満洲国大系 第26輯	マンシュウコク タイケイ		499
満洲国大系 第27輯	マンシュウコク タイケイ		500
満洲国の容相	マンシュウコク ノ ヨウソウ	陸軍省調査班	503
満洲事変国防獻品記念録	マンシュウ ジヘン コクホウ ケンビン キネンロク	陸軍省	921
満洲童話作品集 第1集	マンシュウ ドウワ サクヒンシュウ	鹿島佐太郎	72
満洲読本	マンシュウ トクホン	外務省情報部	474
満洲農業移民十講	マンシュウ ノウキョウ イミン ジュツコウ	永雄策郎	840
満洲のお友達	マンシュウ ノ オトモダチ	大谷藤子	51
マンシウノコドモ	マンシュウ ノ コトモ	巽聖歌	146
満洲風雲録	マンシュウ フウウンロク	金丸精哉	476
満蒙開拓青少年義勇軍	マンモウ カイタク セイシヨウネン キョウウケン	朝日新聞社	833
ニ 身を捨てゝこそ	ミ オ ステ テ コソ	荒木貞夫	871
禊の理論と実際	ミソギ ノ リロン ト ジツサイ	座田司氏	446
御盾	ミタテ	山岡荘八	1366
水戸学入門	ミトガク ニュウモン	西村文則	370
港の旗	ミナト ノ ハタ	北原白秋	89
南十字星の下に	ミナミ ジュウジセイ ノ モト ニ	南洋一郎	232
南太平洋読本	ミナミ タイヘイヨウ トクホン	外務省情報部	729
南太平洋の血戦	ミナミ タイヘイヨウ ノ ケッセン	滝田憲次	1467
源義経	ミナモト ヨシツネ	太田黒克彦	240
源義経	ミナモト ヨシツネ	楠山正雄	241
源義経	ミナモト ヨシツネ	吉川英治	242
妙国寺事変	ミョウコクジ ジヘン	坪内士行	1247
民間航空	ミンカン コウクウ	中正夫	1193
民族外交の顔	ミンゾク ガイコウ ノ カオ	竹内夏積	803
民族と国家	ミンゾク ト コッカ	藤岡淳吉	767
民族の凱歌	ミンゾク ノ ガイカ	榊原孝 他	1440
ミンダナオ島の発見	ミンダナオトウ ノ ハツケン	V. ハーリー	1554
ム 麥と兵隊	ムギ ト ヘイタイ	火野葦平	1509
麥と兵隊	ムギ ト ヘイタイ	火野葦平	199
麥は死なず	ムギ ワ シナス	日本教育紙芝居協会	4
無條約時代と我海軍	ムジョウヤク ジダイト ワカ カイケン	海軍省海軍軍事普及部	1035
ムツリニ傳	ムツリニ デン	沢田謙	710
無敵荒鷲魂	ムテキ アラワシ ダマシイ	伊藤松雄	24
無敵海軍の父	ムテキ カイケン ノ チチ	東京新聞社	616
無敵潜水艦	ムテキ センスイカン	黒崎貞治郎	92
無敵日本海軍兵	ムテキ ニホン カイケンヘイ	内田丈一郎	1033
村の演劇	ムラ ノ エンゲキ	遠藤慎吾	1244
メ 明治卅七八年日露戦史 第2巻-1	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	942
明治卅七八年日露戦史 第2巻-2	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	943
明治卅七八年日露戦史 第3巻	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	944

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
明治卅七八年日露戦史 第4巻-1	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	945
明治卅七八年日露戦史 第4巻-2	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	946
明治卅七八年日露戦史 第7巻-1	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	947
明治卅七八年日露戦史 第7巻-2	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	948
明治卅七八年日露戦史 第8巻	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	949
明治卅七八年日露戦史 第9巻	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	950
明治卅七八年日露戦史 第10巻	メイジ サンジユウナナハチネン ニチロ センシ	参謀本部	951
明治の行幸	メイジ ノ キョウコウ	尾佐竹猛	627
明治名将伝	メイジ メイショウテン	木村毅	566
名将信長	メイショウ ノブナガ	野村政夫	1338
名将兵談	メイショウ ヘイダン	大場弥平	935
滅共読本	メッキョウトクホン	五来欣造	761
モ 蒙疆漫筆	モウキユウ マンピツ	高津彦次	478
蒙疆の子供	モウキョウ ノ コトモ	吉田一次	267
蒙古読本	モウコ ドクホン	滿洲日日新聞社	488
蒙古の民族と歴史	モウコ ノ ミンゾク ト レキシ	青木富太郎	470
蒙古は何故救はねばならぬか	モウコ ワ ナセ スクワネハ ナラヌカ	善隣協会	481
盲人歌集	モウジン カシュウ	佐佐木信綱	1229
模型航空機の理論と設計	モケイ コウクウキ ノ リロン ト セツケイ	柴田真三郎	115
模型船舶の作り方	モケイ センパク ノ ツクリカタ	田中正太郎	147
模型飛行機と滑空機の作り方	モケイ ヒコウキ ト カックウキ ノ ツクリカタ	関猛	131
悶ゆる英国	モダニユル エイコク	工藤信一良	527
持てる国日本	モテル クニ ニホン	大河内正敏	1148
物語維新史黒船来航	モノガタリ イシンシ クロフネ ライコウ	足立勇	448
物語軍神と聖将	モノガタリ ゲンシン ト セイショウ	松波治郎	621
物語征空記	モノガタリ セイクウキ	榊原良平	1113
物の経済はどうなるか	モノ ノ ケイザイ ワドウナルカ	岡崎文勲	820
燃ゆる大空	モユル オオゾラ	北村小松	1289
燃ゆる大陸	モユル タイリク	北村小松	1290
問答式衣料品切符制の解説	モンドウシキ イリョウヒン キップセイ ノ カイセツ	商工経営研究会	825
ヤ 躍進国都	ヤクシン コクト	滿洲帝国政府	735
躍進ドイツ読本	ヤクシン ドイツ ドクホン	黒田礼二	534
野戦郵便局と兵隊	ヤセン ユウビンキョク ト ヘイタイ	原四郎	1502
矢でも鉄砲でも	ヤ デモ テッポウ デモ	岡崎久次郎	636
山崎軍神部隊	ヤマザキ ゲンシン ブタイ	朝日新聞社	1388
山田長政	ヤマダ ナガマサ	池田宣政	256
山田長政・張燾	ヤマダ ナガマサ チョウケン	白井喬二	259
山田長政と南進先駆者	ヤマダ ナガマサ ト ナンシン センクシャ	沢田謙	714
大和一家物語	ヤマト イッカ モノガタリ	南達彦	1357
やまとをみな	ヤマト オミナ	三輪田元道	430
山と兵隊	ヤマト ヘイタイ	西田稔	176
山本五十六元帥伝提督とその母	ヤマモト イッロク ゲンスイ テン テイトクトソノ ハハ	清閑寺健	260
山本元帥	ヤマモト ゲンスイ	大木雄二	258
山本元帥言行録	ヤマモト ゲンスイ ゲンコウロク	伊藤金次郎	716
山本元帥前線よりの書簡集	ヤマモト ゲンスイ センセン ヨリ ノ ショカンシュウ	広瀬彦太	1549
山本元帥伝	ヤマモト ゲンスイ テン	沢田謙	718
ユ 夕顔は白い花	ユウガオ ワ シロイ ハナ	明石鉄也	1253
勇士杉山曹長の面影	ユウシ スギヤマ ソウチョウ ノ オモカゲ	杉山英	667
湯地丈雄	ユチ タケオ	仲村久慈	724
ヨ 養護訓導の記録	ヨウゴ クントウ ノ キロク	小山安江	1437
葉菜	ヨウサイ	渡辺誠三	1179

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
養蠶	ヨウサン	野中幸兵衛	1180
養蠶裁桑相談	ヨウサン サイソウ ソウダン	野中幸兵衛	1181
揚子江艦隊従軍記	ヨウスコウ カンタイ ジュウゲンキ	杉山平助	1459
予科練物語	ヨカレン モノガタリ	西田利明	1046
翼賛一路	ヨクサン イチロ	森九又	1360
翼賛運動と近衛公	ヨクサン ウントウトコノエコウ	小田俊与	776
沃土満洲を拓く	ヨクド マンシュウ オヒラク	半沢耕貫 他	1166
吉田松陰兵家訓	ヨシダ ショウイン ヘイ カン	丹澤	726
甦る比律賣の経済力	ヨミガエル フィリピン ノ ケイザイリョク	神戸商工会議所	516
夜の進軍喇叭	ヨル ノ シンゲン ラッパ	小川未明	60
四提督の最期	ヨンテイク ノ サイゴ	伊東浩三	562
ラ 雷撃機	ライゲキキ	松永寿雄	1060
ラヂオ時局読本	ラヂオ ジキョク ドクホン	日本放送協会	914
落下傘	ラッカサン	平等恵了	135
落下傘読本	ラッカサン ドクホン	昇曙夢	1122
落下傘部隊	ラッカサン ブタイ	岩田岩二	1106
落下傘部隊と空中歩兵	ラッカサン ブタイ ト クウチュウ ホヘイ	木暮浪夫	1112
蘭印を斯く見たり	ランイン オ カク ミタリ	小林一三	517
蘭印現状読本	ランイン ゲンジョウ ドクホン	石沢豊	513
蘭印読本	ランイン ドクホン	斎藤武治	518
蘭印と日本	ランイン ト ニホン	松本忠雄	520
蘭印に正義を叫ぶマックス・ハーフェール	ランイン ニ セイギ オ サケブ マックス ハーフェール	ミュリタテユリ	692
リ 陸を征く軍艦旗	リク オ ユク ゲンカンキ	北原晴光	1420
陸軍記念日講話資料	リクゲン キネンビ コウワ シリョウ	陸軍省新聞班	1022
陸軍航空を語る	リクゲン コウクウ オ カタル	西原勝	1012
陸軍航空士官学校	リクゲン コウクウ シカン ガッコウ	枝法	1005
陸軍五十年史	リクゲン ゴジュウネンシ	桑木崇明	1009
陸軍史談	リクゲン シタン	金子空軒	1008
陸軍将校下士官生徒志願準備全書	リクゲン ショウコウ カシカン セイト シカン ジュンビ センショ	佐々木一雄	1010
陸軍少年通信兵	リクゲン ショウネン ツウシンヘイ	並木行夫	1011
陸軍少年通信兵	リクゲン ショウネン ツウシンヘイ	陸軍少年通信兵学校	1024
陸軍少年飛行兵	リクゲン ショウネン ヒコウヘン	陸軍少年飛行兵学校	1025
陸軍少年砲兵	リクゲン ショウネン ホウヘイ	陸軍野戦砲兵学校	1023
陸軍大將川上操六	リクゲン タイショウ カワカミ ソウロク	徳富猪一郎	646
陸軍魂	リクゲン ダマシイ	和田亀治	1026
陸軍読本	リクゲン ドクホン	大久保弘一	1006
陸上戦技	リクジョウ センギ	森田俊彦	1209
陸戦隊魂	リクセンタイ ダマシイ	永松浅造	1045
陸戦の華戦車	リクセン ノ ハナ センシャ	藤田実彦 他	214
陸稻栽培の実際	リクノウ サイバイ ノ ジツサイ	白石代吉	1171
陸の少年兵	リク ノ ショウネンヘイ	清閑寺健	130
陸の若鷲	リク ノ ワカワシ	西原勝	179
陸鷲魂奇蹟の翼	リクワシ ダマシイ キセキ ノ ツバサ	飯塚鈴児	16
陸鷲南方作戦	リクワシ ナンホウ サクセン	長谷川直美	1499
留魂録	リュウコンロク	柿村峻	353
林業	リンギョウ	福田次郎	1185
隣邦ロシア	リンホウ ロシア	秦彦三郎	547
ル ルックネル艦長	ルックネル カンチョウ	南洋一郎	233
レ 歴史	レキシ	火野葦平	1345
歴史	レキシ	百田宗治	244
歴史なき国	レキシ ナキ クニ	仁宮芳夫	1335

書名 巻次	書名 ヨミ	編著者名	項番
口 老特務兵	ロウトクムヘイ	田口精一	1468
六人の報道小隊	ロクニンノホウトウ ショウタイ	栗原信	1427
六原道場	ロクハラトウジョウ	伊藤金次郎	1150
ロシアの東方政策	ロシアノトウホウ セイサク	内藤智秀 他	545
露地メロン・甜瓜・越瓜・栽培の実際	ロジメロン マクワウリ シロウリ サイハイノジツサイ	堀準爾	1178
ロシヤ物語	ロシヤ モノガタリ	鷲尾知治	273
ロンドン爆撃	ロンドン バクゲキ	ヨアヒム・アチアス	1560
ロンドン爆撃	ロンドン バクゲキ	シュタツケン・ベルグ	1566
ワ わが海軍はいかに戦ふか	ワガ カイゲン ワ イカニ タカウカ	柴田勝春	1039
若き義勇軍	ワカキ キュウゲン	田村直治	839
若き建設者	ワカキ ケンセツシャ	下村湖人	1309
若きドイツ	ワカキ ドイツ	朝比奈策太郎	531
若きドイツは鍛へる	ワカキ ドイツ ワ キタエル	ヘルムート・シュテルレヒト	884
若き日の山岡鉄舟	ワカキ ヒノヤマオカ テツシュウ	江馬修	257
わが血戦記	ワガ ケツセンキ	朝日新聞社	1389
我が国体と世界法	ワガ コクタイト セカイホウ	大串兎代夫	391
我が国土	ワガ コクド	矢野栄太郎	247
我が血我が土	ワガ チワガ ツチ	加藤武雄	1282
我が闘争	ワガ トウソウ	A. ヒットラア	759
わが七十年を語る	ワガ ナナジュウネン オ カタル	林権助	695
若林東一中隊長	ワカバヤシトウイチ チュウタイチョウ	毎日新聞社	276
我が家の風	ワガヤノカゼ	堤千代	1323
脇坂部隊	ワキサカ ブタイ	中山正男	1489
私の信念と体験	ワタクシノシンネント タイケン	永井柳太郎	675
和平を語る	ワヘイ オ カタル	室伏高信	778
我らかく戦へり	ワレラ カク タカエリ	ヘルベルト・ウーフエン	1562
我等かく戦へり	ワレラ カク タカエリ	アルフレッド・クレツチメル	940
我ら傷つくとも	ワレラ キズツクトモ	林信一	1341
われ等の建設	ワレラ ノ ケンセツ	アドルフ・ヒトラー	760
我等の航空母艦	ワレラ ノ コウクウ ボカン	石井鉄之介	1130
我等の国防と軍備	ワレラ ノ コクホウトクンビ	松下芳男	916
我等の少年戦車兵	ワレラ ノ ショウネン センシャヘイ	水島周平	1014
我等の誓願	ワレラ ノ セイガン	下村湖人	416
我等の青年学校経営	ワレラ ノ セイネン ガッコウ ケイエイ	文部省青年教育振興会	854
われらの戦場	ワレラ ノ センジョウ	中村巳寄	1238
われ等の日本陸軍	ワレラ ノ ニホン リクゲン	小原正忠	66
われ等の陸海軍	ワレラ ノ リクカイゲン	平田晋策	203
我等は日本少年	ワレラ ワニホン ショウネン	鈴木庫三 他	124
我は何をなすべきか	ワレ ワナニ オ ナスベキカ	栗原悦蔵	452
王の家	ワンノイ	平方久直	201